

# 令和2年度 当初予算のあらまし



令和2年2月

岡山県

# 目 次

## I 令和2年度当初予算の概要

令和2年度当初予算 .....	1
歳入予算の内訳 .....	2
歳出予算の内訳（性質別） .....	3
歳出予算の内訳（目的別） .....	4
県民一人当たりの歳入・歳出予算 .....	5

## II 県財政の状況と今後見通し等

令和2年度地方財政対策と県予算 .....	6
岡山県の今後の財政見通し .....	7
県債残高の推移と将来推計 .....	9
社会保障関係費の将来推計 .....	10

## III 令和2年度当初予算のポイント（特色）

令和2年度豪雨災害関係予算 .....	11
豪雨災害関係予算の全体像 .....	13
新晴れの国おかやま生き生きプラン .....	14
令和2年度当初予算のポイント .....	15
教育県岡山の復活 .....	16
地域を支える産業の振興 .....	17
河川の防災・減災5か年集中対策事業 .....	18
経済対策（令和元年度2月補正予算） .....	19

## IV 令和2年度 of 主な事業

新晴れの国おかやま生き生きプラン .....	20
おかやま創生推進連携プロジェクト .....	56
イベントカレンダー .....	57

# 令和2年度当初予算

## 【予算編成の基本的な考え方】

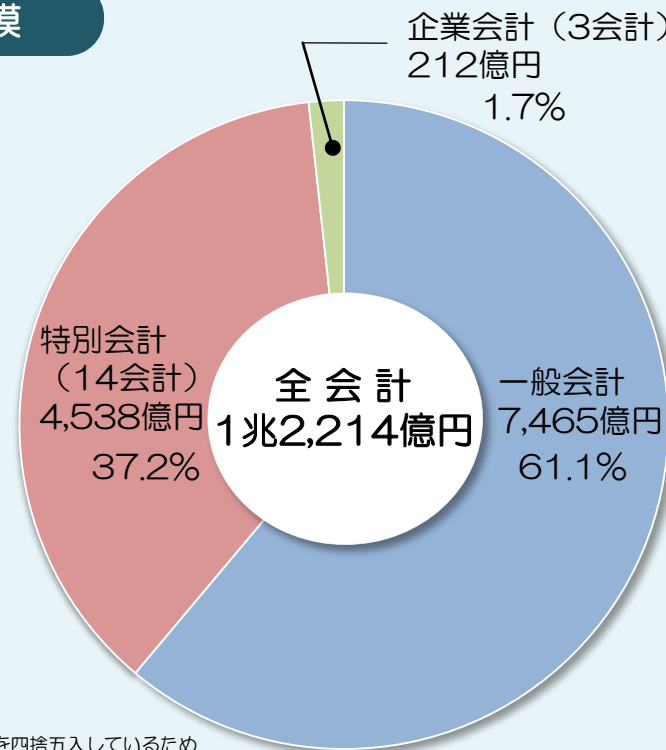
「より災害に強く、元気な岡山」を目指し、引き続き、復旧・復興に全力で取り組むとともに、「新晴れの国おかやま生き生きプラン」の行動計画期間最終年度となることから、目標達成に向け、さらに取組を加速するための予算編成としました。

## 令和2年度当初予算の規模

### 【予算額】

(単位：百万円)

区分	令和元年度 当初予算額 A	令和2年度 当初予算額 B	増減額 B-A	増減率(%) (B-A)/A
一般会計	734,823	746,457	11,634	1.6
特別会計	443,225	453,755	10,530	2.4
企業会計	18,116	21,189	3,073	17.0
合計	1,196,164	1,221,401	25,237	2.1



※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため  
合計額と合わないことがあります。

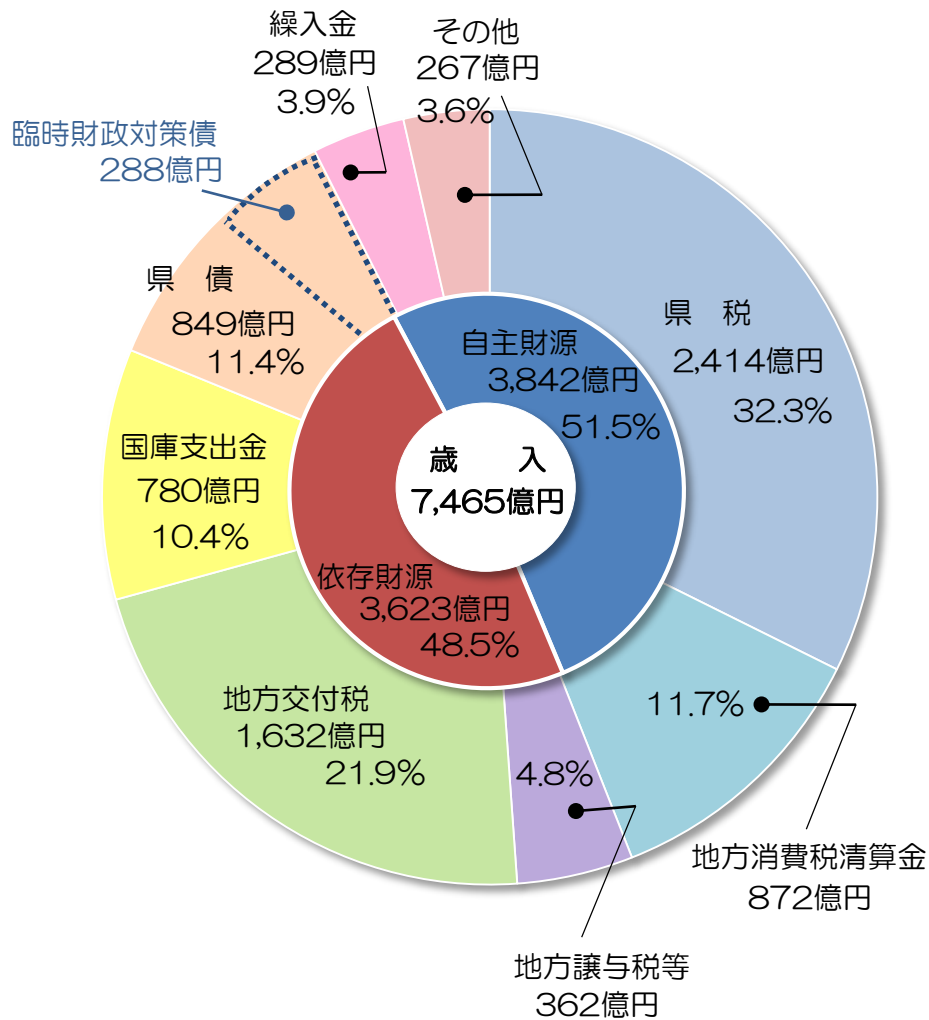
**特別会計 (14会計)**・・・母子父子寡婦福祉資金貸付金、国民健康保険事業、岡山県営食肉地方卸売市場、造林事業等、林業改善資金貸付金、沿岸漁業改善資金貸付金、中小企業支援資金貸付金、内陸工業団地及び流通業務団地造成事業、公共用地等取得事業、後樂園、港湾整備事業、収入証紙等、用品調達、公債管理

**企業会計 (3会計)**・・・岡山県営電気事業、岡山県営工業用水道事業、流域下水道事業

# 歳入予算の内訳

歳入は、令和元年度に比べ1.6%、約116億円の増となりました。これは、消費税率引き上げの影響により、県税や地方消費税清算金が増加したことなどによります。

(単位：百万円)



	令和元年度 当初予算額 A	令和2年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率(%) (B-A)/A
県税	234,994	241,356	6,362	2.7
地方消費税清算金	68,884	87,165	18,281	26.5
地方譲与税等	36,970	36,218	△ 752	△ 2.0
地方交付税	161,300	163,200	1,900	1.2
国庫支出金	84,725	78,017	△ 6,708	△ 7.9
県債	89,696	84,863	△ 4,833	△ 5.4
うち臨時財政対策債	29,900	28,800	△ 1,100	△ 3.7
繰入金	29,064	28,924	△ 140	△ 0.5
その他	29,190	26,714	△ 2,476	△ 8.5
合計	734,823	746,457	11,634	1.6

**地方譲与税等**：地方譲与税＋地方特例交付金＋交通安全対策特別交付金

**臨時財政対策債**：国が交付すべき地方交付税が不足した場合に、その代替として発行する地方債。返済に要する費用は後年度に地方交付税で手当てされる。

**その他**：諸収入、使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入、寄附金

**自主財源**：地方公共団体が自らの機能に基づき収入しうる財源。県税、繰入金、使用料・手数料など

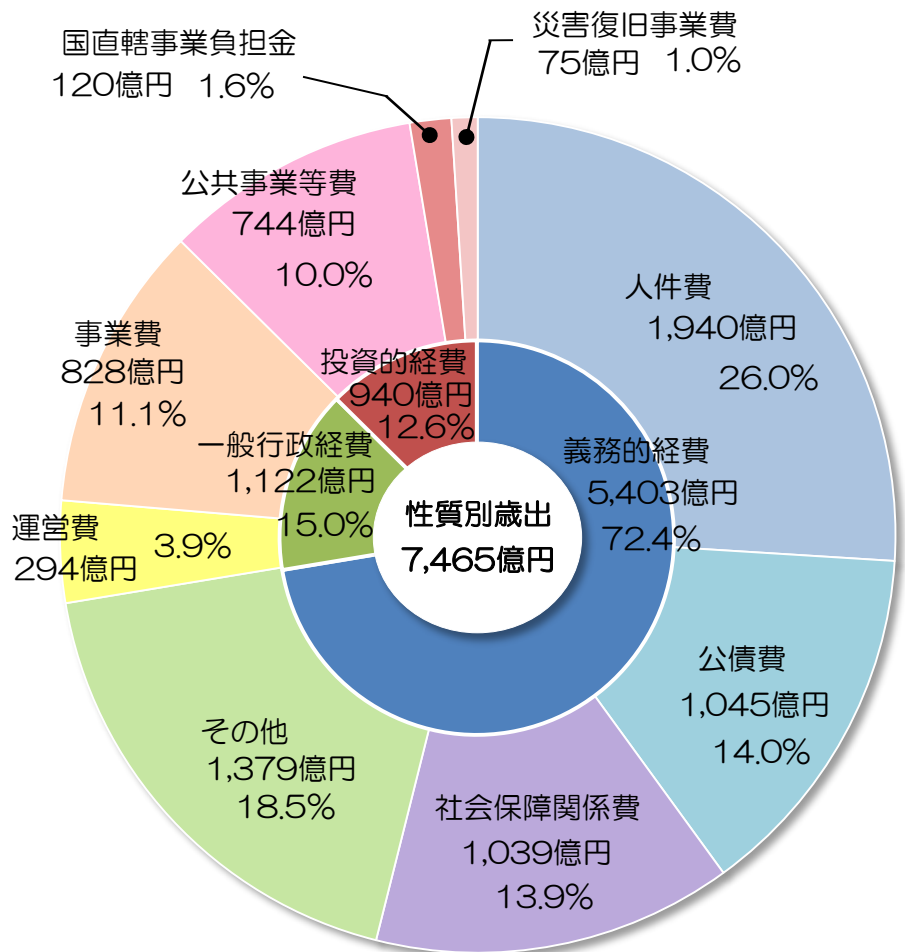
**依存財源**：国により定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源。地方交付税、国庫支出金など

※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

# 歳出予算の内訳（性質別）

歳出は、人件費や公債費、社会保障関係費などの義務的経費が全体の72.4%を占めています。令和元年度と比べ、全体で1.6%、約116億円の増となっていますが、消費税率引き上げの影響により、市町村交付金が増加したことなどによります。

(単位：百万円)



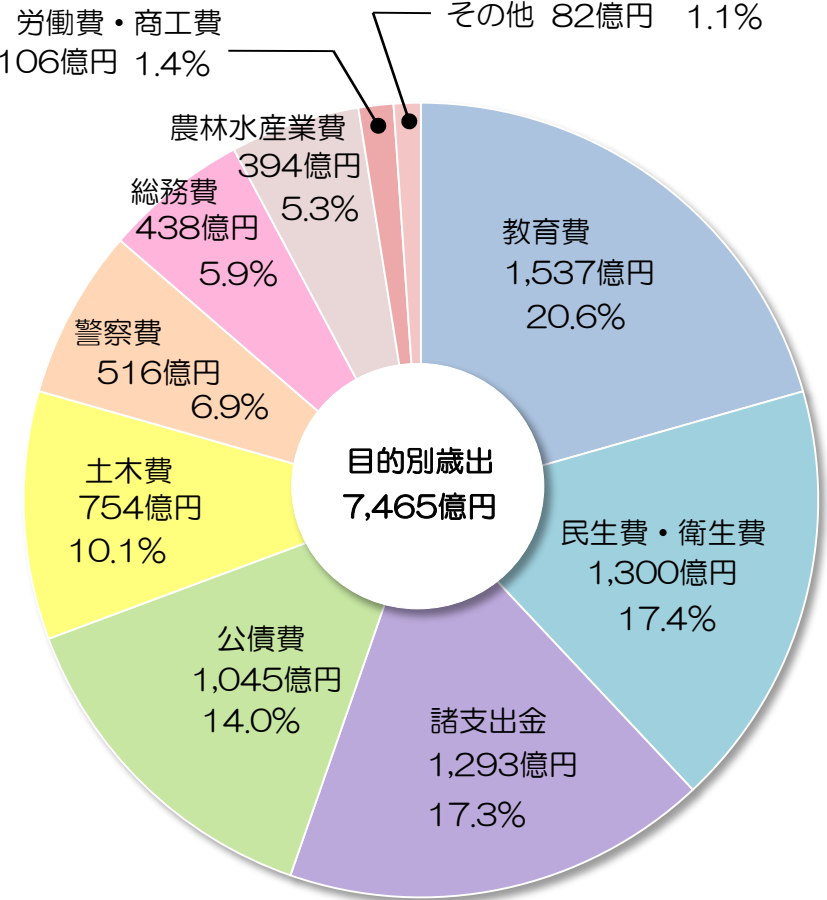
	令和元年度 当初予算額 A	令和2年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率 (%) (B-A)/A
義務的経費	515,814	540,250	24,436	4.7
人件費	191,365	193,991	2,626	1.4
公債費	103,078	104,451	1,373	1.3
社会保障関係費	103,479	103,864	385	0.4
その他	117,892	137,944	20,052	17.0
一般行政経費	112,533	112,208	△ 325	△ 0.3
運営費	28,297	29,404	1,107	3.9
事業費	84,236	82,804	△ 1,432	△ 1.7
投資的経費	106,476	93,999	△ 12,477	△ 11.7
公共事業等費	74,066	74,444	378	0.5
国直轄事業負担金	14,501	12,023	△ 2,478	△ 17.1
災害復旧事業費	17,909	7,532	△ 10,377	△ 57.9
<b>合計</b>	<b>734,823</b>	<b>746,457</b>	<b>11,634</b>	<b>1.6</b>

- 人件費**：職員人件費 県全体の職員定数 21,072人 [R2.4.1現在見込み]  
(知事部局・諸局 3,931人、教育委員会 13,184人、警察本部 3,957人)
- 公債費**：県債の元金・利子の返済に要する経費（取扱事務費を含む）
- 社会保障関係費**：法律等によって県負担が義務付けられている、医療、介護、子育て、障害福祉等の経費
- その他**：税関係交付金など、社会保障関係費以外の県負担で支出が義務付けられるもの
- 運営費**：行政サービスの提供に必要な基本的な経費
- 事業費**：県が政策判断により取り組む事業に要する経費（投資的経費に分類されるもの以外）
- 公共事業等費**：公共事業費、道路・橋梁等の維持修繕経費、公共施設の建設・改良費
- 国直轄事業負担金**：国直轄事業の負担金（県が徴収し国へ納付する受益者負担金を含む）

※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

# 歳出予算の内訳（目的別）

歳出予算を目的別に見ると、教員（市町村立小・中学校（政令市除く）、県立学校）の person 費を含む教育費や、社会保障関係費を含む民生費・衛生費、地方消費税の清算金・市町村交付金を含む諸支出金が大きな割合を占めています。



(単位：百万円)

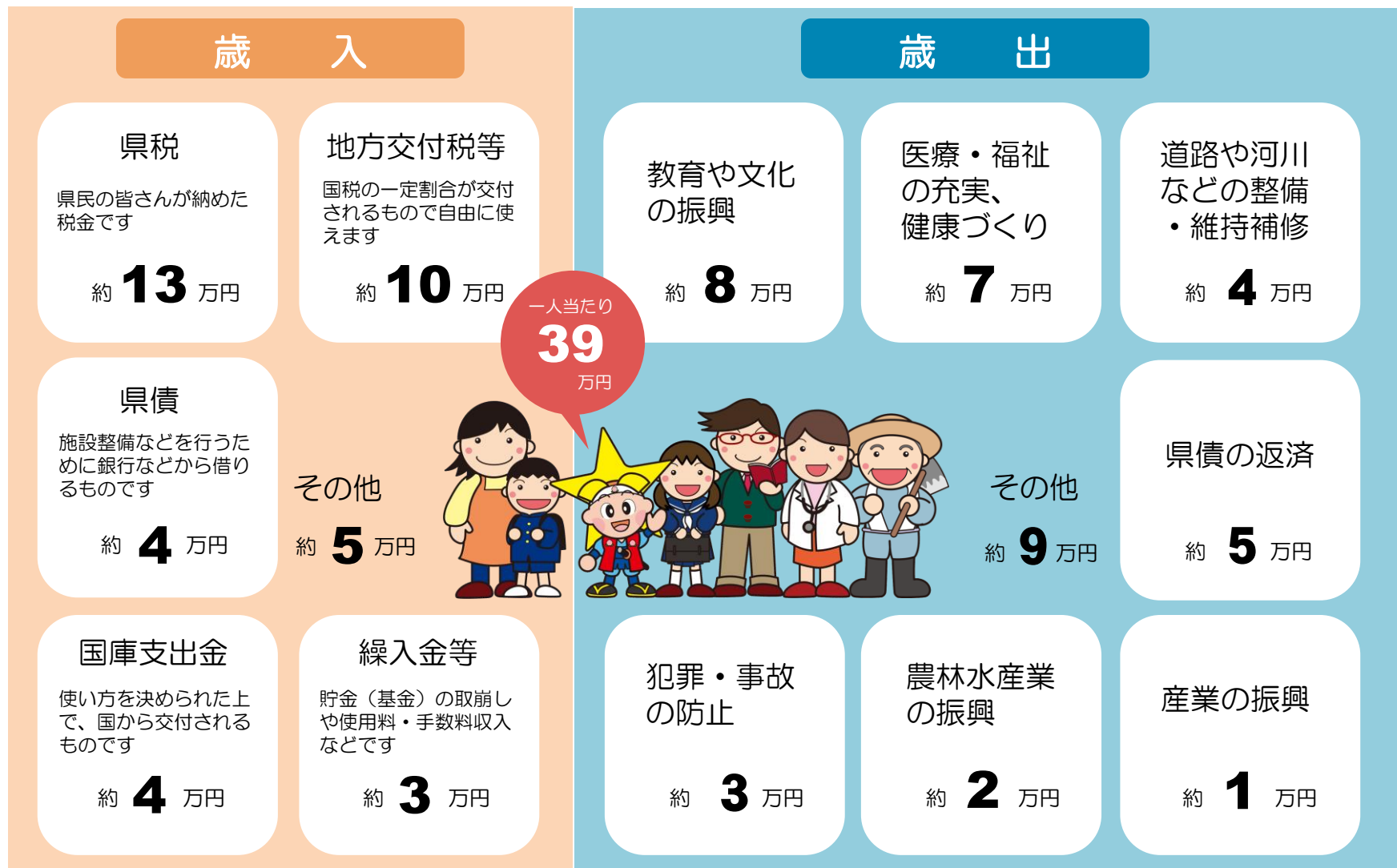
	令和元年度 当初予算額 A	令和2年度当初予算額		
		予算額 B	増減額 B-A	増減率(%) (B-A)/A
教育費	149,190	153,668	4,478	3.0
民生費・衛生費	131,713	130,027	△ 1,686	△ 1.3
諸支出金	106,842	129,317	22,475	21.0
公債費	103,078	104,451	1,373	1.3
土木費	73,446	75,409	1,963	2.7
警察費	53,926	51,569	△ 2,357	△ 4.4
総務費	44,446	43,777	△ 669	△ 1.5
農林水産業費	37,450	39,436	1,986	5.3
労働費・商工費	15,784	10,617	△ 5,167	△ 32.7
その他	18,948	8,186	△ 10,762	△ 56.8
<b>合計</b>	<b>734,823</b>	<b>746,457</b>	<b>11,634</b>	<b>1.6</b>

■ その他：議会費、災害復旧費、予備費

※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

# 県民一人当たりの歳入・歳出予算

令和2年度の一般会計予算総額を岡山県の人口（約190万人）で割ると、一人当たり約39万円の予算が使われることになります。



## 令和2年度地方財政対策（通常収支分）

地方一般財源総額	63.4兆円 (前年度62.7兆円)
・ 地方税＋地方譲与税	43.5兆円 (42.9兆円)
・ 地方特例交付金	0.2兆円 ( 0.4兆円)
・ 地方交付税	16.6兆円 (16.2兆円)
・ 臨時財政対策債	3.1兆円 ( 3.3兆円)

- 令和2年度地方財政対策では、地方一般財源総額について、前年度を0.7兆円上回る63.4兆円を確保
- 地方交付税総額について、前年度を0.4兆円上回る16.6兆円を確保するとともに、臨時財政対策債を前年度から抑制
- 地方法人課税の偏在是正措置による財源を活用して、新たに「地域社会再生事業費」を0.4兆円計上

## 県の令和2年度当初予算（一般会計）の状況

区 分	予 算 額
歳 入 予 算 額	7,465億円 (前年度7,348億円)
うち財政調整基金の取崩し	82億円 (84億円)
歳 出 予 算 額	7,465億円 (7,348億円)

- 令和2年度当初予算額（一般会計）は、7,465億円となっており、そのうち財政調整基金の取崩しは82億円

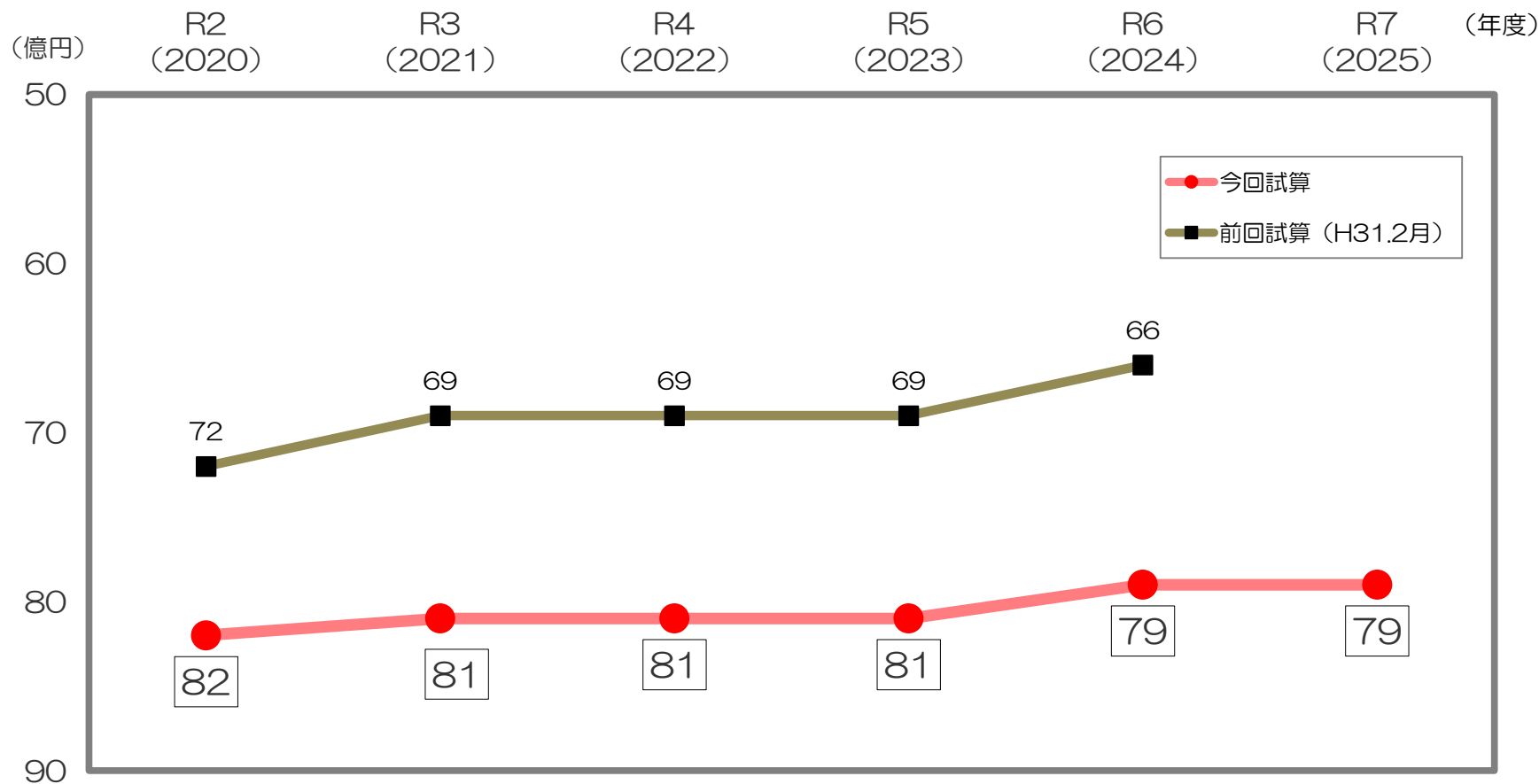




# 岡山県の今後の財政見通し

税収の伸びの鈍化による歳入見込みの減により、財政調整基金の取崩しは、前回の試算（H31.2月）に比べて増加する見込みです。

## 財政調整基金の取崩しの見通し



## 主な前提条件等

### 歳入・歳出共通

- 豪雨災害からの復旧・復興対策の経費は、歳入では地方交付税などに、歳出では普通建設事業費などに、現時点での見込額を織り込んでいる。
- 消費税・地方消費税の率については、令和元年10月以降は10%（地方消費税2.2%）とし、引き上げに伴う影響を、歳入では税収や地方交付税などに、歳出では物件費などに織り込んでいる。

### 歳入

- 県税は、令和2年度当初予算をベースに、「中長期の経済財政に関する試算（R2.1.17内閣府）」の名目経済成長率（ベースラインケース）の2分の1の成長率で試算 <R2:1.1%、R3:0.4%、R4:0.9%、R5:0.8%、R6:0.7%>

※国の試算は、現実的な成長を見込む「成長実現ケース」と、それよりも緩やかな成長を見込む「ベースラインケース」の2つのシナリオがあるが、より慎重な財政運営を図る観点から、「ベースラインケース」の2分の1に設定

### 歳出

- 豪雨災害分などの特殊事情を除いた一般行政経費及び投資的経費は、令和2年度当初予算の水準を維持することとして試算
- 県庁舎耐震化整備事業費については、現時点での見込額を反映
- 公債費は、原則として新規借入利率1.1%で試算
- 社会保障関係費は、原則として過去の実績をもとに推計

### 今後留意すべき事項

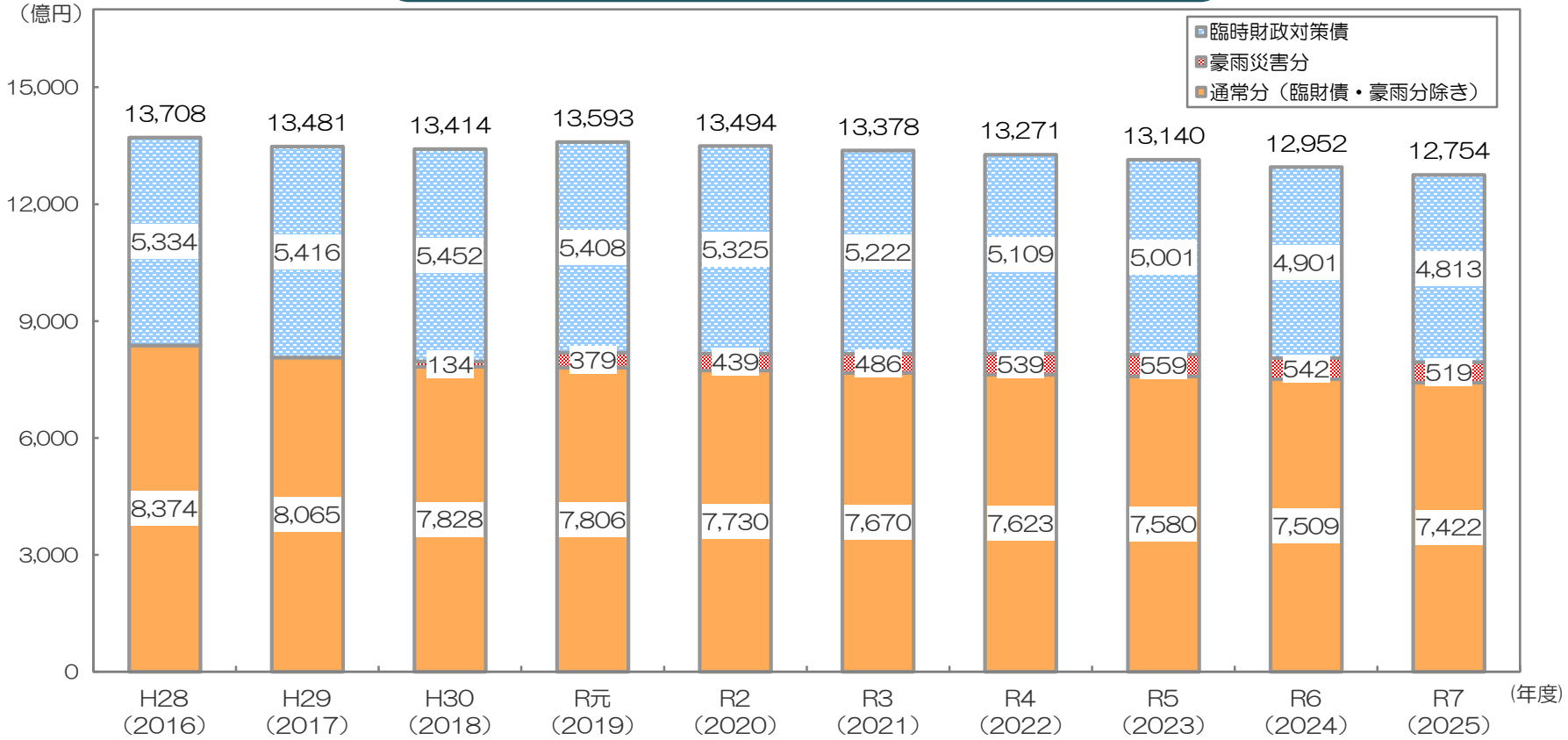
- 「公共施設マネジメント方針」に基づく個別施設計画について
  - ・ 令和2年度までに、全ての公共建築物及びインフラ施設について個別施設計画を策定することとしており、令和元年度までに公共建築物については198施設の計画を策定した。今後、計画に基づき耐震化・長寿命化対策を進めていく。
  - ・ 令和元年度までの策定分については、令和2年度当初予算の水準を維持することとして試算している。
  - ・ 令和2年度策定分（37施設）については、事業費が不明であるため、試算には織り込んでいない。

# 県債残高の推移と将来推計

豪雨災害分が増加傾向の見込みですが、臨時財政対策債（※）と通常分は減少見込みであることから、県債全体では緩やかに減少していく見込みです。

※ 地方交付税の代替として発行するため、返済に要する費用は元金、利子ともに後年度に地方交付税で手当てされますが、本来、地方交付税率の引き上げ等により国が責任を持って対応すべきものであることから、その縮減・廃止を全国知事会等を通じて国に申し入れています。

県債残高の推移と今後の推計（普通会計ベース）

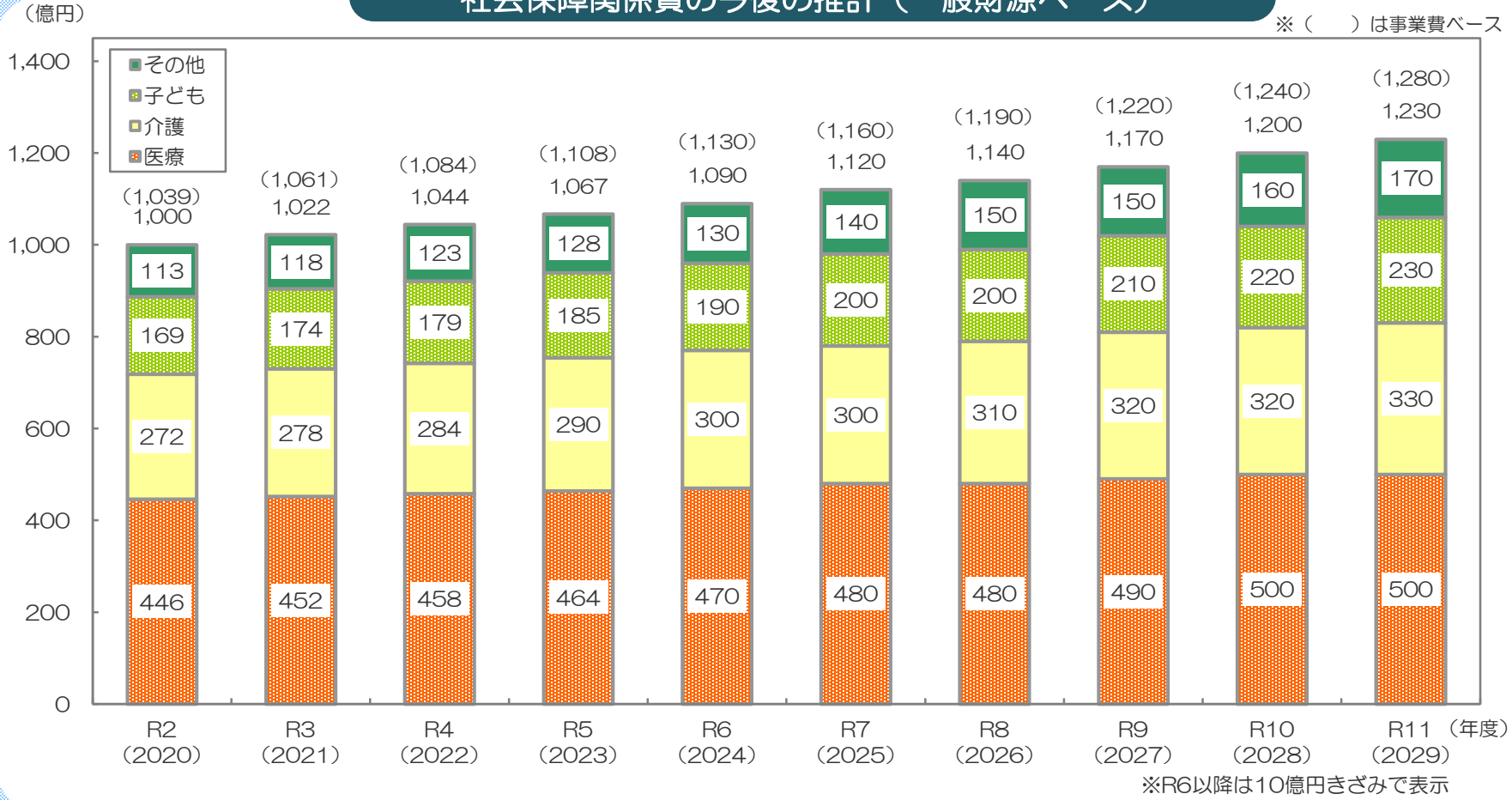


※H30までは決算額、R元以降は年度末見込

# 社会保障関係費の将来推計

■ 社会保障関係費は高齢化の進展等により、今後も年20~30億円程度増加する見通しです。

## 社会保障関係費の今後の推計（一般財源ベース）



医療：後期高齢者医療費、国民健康保険費、難病医療費、後期高齢者医療財政安定化基金積立金、母子医療対策費、結核健康診断・医療費  
 介護：介護給付費負担金、介護保険財政安定化基金積立金  
 子ども：児童手当費、子ども・子育て支援新制度給付費、児童保護費、児童扶養手当費、特別支援学校就学奨励費  
 その他：自立支援給付費、精神障害者自立支援給付費、生活保護費、精神保健措置費、特別障害者手当等給付費、生活困窮者自立支援費

# 令和2年度豪雨災害関係予算

岡山県では、豪雨災害からの一日も早い復旧・復興を実現するため、『被災者の生活とくらしの再建』、『公共施設等の復旧』、『地域経済の再生』の3つの柱を中心とした各種施策に全力で取り組んでいます。

## 被災者の生活とくらしの再建

被災者の住まいの確保・見守り、災害廃棄物の処理などに取り組めます。

令和2年度  
当初予算

被災者の生活とくらしの再建に向けて 約 **29** 億円

### 住まいの確保

事業期間 平成30年度～令和3年度



#### ■ 事業内容

平成30年7月豪雨災害により、住宅が全壊等し、居住する住宅がない被災者に対し、住まいを確保します。  
・借上型（みなし）仮設住宅及び建設型仮設住宅の経費

■ R2予算額 8億698万円

■ 事業の進捗状況  
仮設住宅提供戸数

3,211戸 (H31.3末現在)	1,938戸 (R元.12末現在)
----------------------	----------------------

### 災害廃棄物の処理受託

事業期間 平成30年度～令和2年度



#### ■ 事業内容

倉敷市及び総社市から事務受託した災害廃棄物の処理を行います。

■ R2予算額 12億9,132万円

■ 事業の進捗状況  
災害廃棄物処理受託の処理済量

92.5千ト (29.0%) (H31.3末現在)	279.0千ト (87.5%) (R元.12末現在)
---------------------------------	----------------------------------

## 地域経済の再生

復旧後も含めた相談体制の強化、制度融資による金融支援、営農再開支援などに取り組めます。

令和2年度  
当初予算

地域経済の再生に向けて 約 **1.4** 億円

### 被災中小企業者への専門相談対応

事業期間 平成30年度～令和2年度



#### ■ 事業内容

被災中小企業者に対し、経営相談への対応やアドバイザー派遣などの専門的な支援を行います。

■ R2予算額 1,236万円

■ 事業の進捗状況  
特別経営相談員相談件数

518件 (H31.3末現在)	1,091件 (R元.12末現在)
--------------------	----------------------

### 危機対策資金による金融支援

事業期間 平成30年度～令和2年度

#### ■ 事業内容

県制度融資「危機対策資金」のうち、セーフティネット保証4号に対応した「危機関連」と県内全域の被災者を対象とした「知事特認」を適用し、融資します。

■ R2予算額 1億1,204万円

■ 事業の進捗状況  
危機対策資金（融資件数・額）

432件 76億6,200万円 (H31.3末現在)	488件 85億6,600万円 (R元.11末現在)
----------------------------------	----------------------------------

## 公共施設等の復旧

道路・河川等の原形復旧及び改良復旧、農林水産施設の復旧などを行います。

令和2年度  
当初予算

公共施設等の  
復旧に向けて 約 **88** 億円

### 甚大な被害が生じた河川の改良復旧

事業期間 平成30年度～令和5年度

#### 高梁川水系末政川・高馬川・真谷川 —河川激甚災害対策特別緊急事業—

■ 事業内容 堤防嵩上げ・堤防強化等

■ 事業期間 平成30年度～令和5年度

■ R2予算額 17億8,500万円

■ 事業の進捗状況

- ・令和元年度の出水期までに決壊箇所の原形復旧が完了し、9月までに堤防嵩上げ等の改良復旧が完了。
- ・引き続き、決壊箇所以外の堤防嵩上げ・堤防強化等を実施。



末政川

※写真はイメージであり、令和2年度の施工箇所とは異なる場合があります。

#### 旭川水系砂川 —河川激甚災害対策特別緊急事業・災害関連事業—

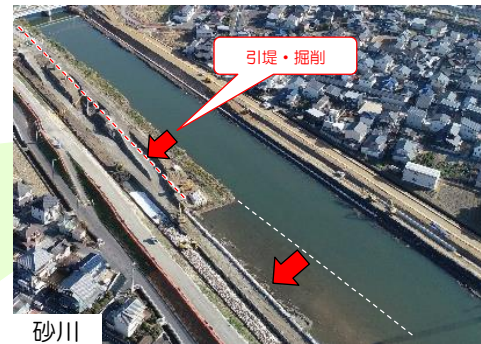
■ 事業内容 築堤・引堤・河道掘削等

■ 事業期間 平成30年度～令和5年度

■ R2予算額 20億550万円

■ 事業の進捗状況

- ・令和元年度の出水期までに決壊箇所の原形復旧及び堤防嵩上げ等の改良復旧が完了。
- ・引き続き、決壊箇所以外の築堤・引堤・河道掘削等を実施。



砂川

※写真はイメージであり、令和2年度の施工箇所とは異なる場合があります。

#### 高梁川水系高梁川 —河川災害復旧等関連緊急事業・災害関連事業—

■ 事業内容 築堤・堤防嵩上げ等

■ 事業期間 平成30年度～令和4年度

■ R2予算額 9億4,214万円

■ 事業の進捗状況

- ・令和元年度の出水期までに決壊箇所を原形復旧し、6月末までに堤防嵩上げ等の改良復旧が完了
- ・引き続き、決壊箇所以外の築堤・堤防嵩上げ等を実施。



高梁川

※写真はイメージであり、令和2年度の施工箇所とは異なる場合があります。

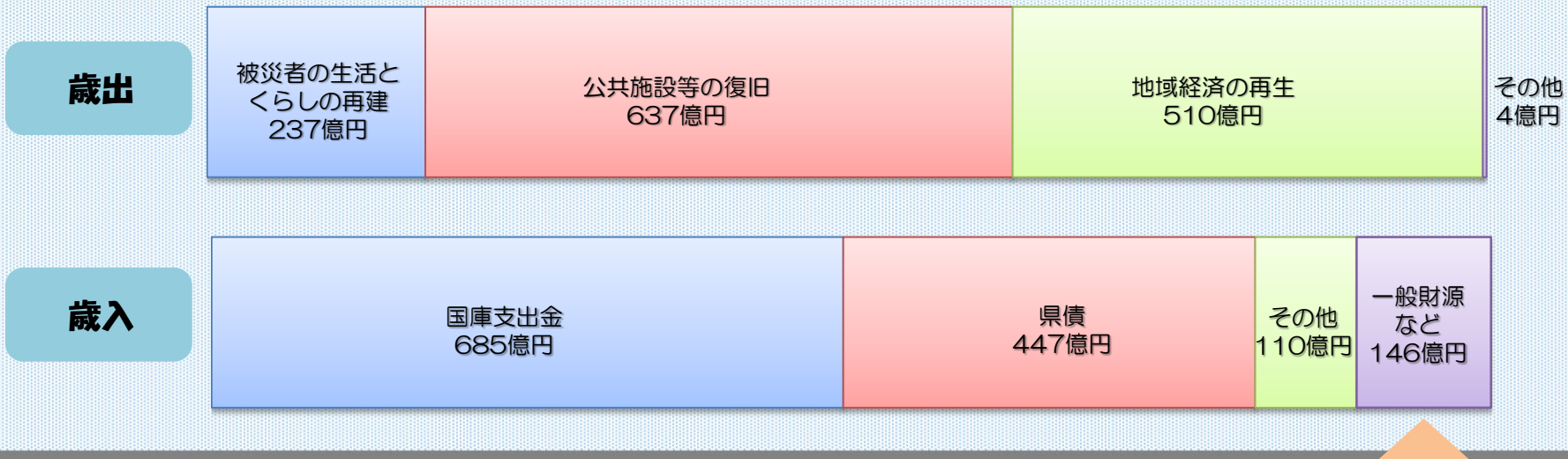
# 豪雨災害関係予算の全体像

「被災者の生活とくらしの再建」、「公共施設等の復旧」、「地域経済の再生」の3つの柱を中心に、総額1,388億円で、復旧・復興に向けた取組を進めます。

豪雨災害  
関係予算

総額  
約 **1,388** 億円

(内訳) 平成30年度補正予算 949億円  
令和元年度当初及び補正予算 320億円  
令和2年度当初予算 119億円



「一般財源など」には、寄附金、被災地支援宝くじ収益金などを充当しています。皆様から様々なご支援を賜り、豪雨災害からの復旧・復興事業を進めることができます。



平成30年7月豪雨災害に際し、災害ボランティア、義援金、ふるさと納税をはじめとした寄附など、県内外の多くの皆様から応援をいただき、心より感謝申し上げます。今後とも、国や市町村、関係団体等と連携・協力し、復興に向けて尽力してまいりますので、岡山県の応援、どうぞよろしくお願いいたします。

# 新晴れの国おかやま生き生きプラン

新晴れの国おかやま生き生きプランは、県政において最上位に位置付けられる総合的な計画であり、県政推進の羅針盤として、将来の目指すべき岡山の姿を描く長期構想と、その実現に向けて、令和2（2020）年度までに重点的に取り組む行動計画という2つの性格を併せ持つものです。

## 県政の基本目標

すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」の実現

### 3つの重点戦略と17の戦略プログラム

**I 教育県岡山の復活**  
**96億円**  
(R元：90億円)

【プログラム名】

- ① 学力向上
- ② 徳育推進
- ③ グローバル人材育成

**II 地域を支える産業の振興**  
**518億円**  
(R元：618億円)

【プログラム名】

- ① 企業誘致・投資促進
- ② 企業の「稼ぐ力」強化
- ③ 観光振興
- ④ 攻めの農林水産業育成
- ⑤ 働く人応援

**III 安心して豊かさが実感できる地域の創造**  
**925億円**  
(R元：917億円)

【プログラム名】

- ① 保健・医療・福祉充実
- ② 結婚・妊娠・出産応援
- ③ 子育て支援充実
- ④ 防災対策強化
- ⑤ 暮らしの安全推進
- ⑥ 中山間地域等活力創出
- ⑦ 快適な生活環境保全
- ⑧ 生きがい・元気づくり支援
- ⑨ 情報発信力強化

### 連携プロジェクト

**おかやま創生推進連携プロジェクト**  
**30億円**  
(R元：29億円)  
《重点戦略の再掲》

【プロジェクト名】

- 人口減少ストップ
- 地域の経済力確保
- 地域の活力創出
- 地域課題解決支援

令和2年度  
当初予算

**3つの重点戦略**  
**合計 1,539億円**  
(R元：1,625億円)

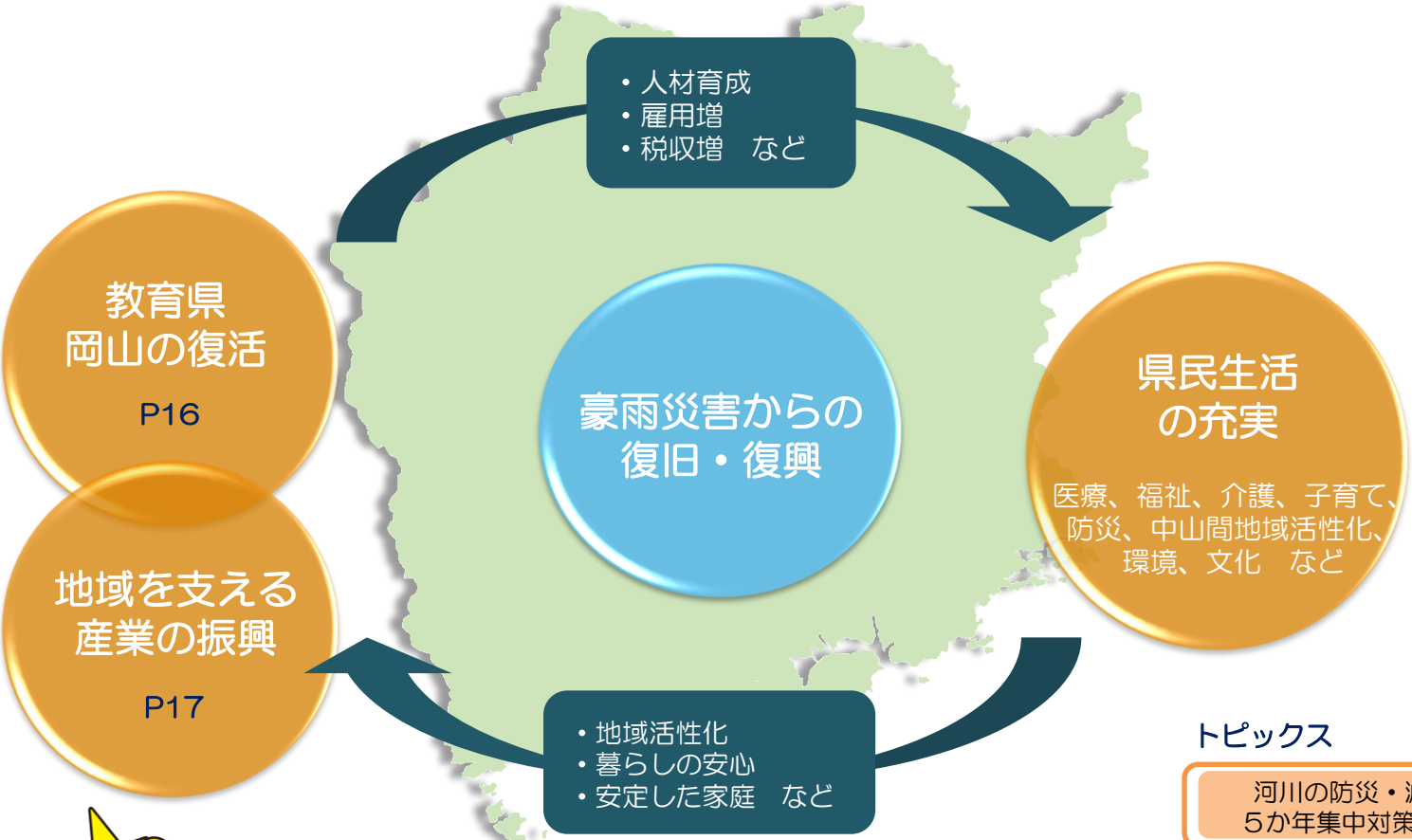
※社会保障関係費は含んでいません。  
※3つの重点戦略に分類しがたいものは除いています。





# 令和2年度当初予算のポイント

「豪雨災害からの復旧・復興」に加え、岡山の未来を担う子どもたちの「教育の再生」と、豊かな県民生活を支える雇用や  
税収の基盤となる「産業の振興」に引き続き重点的に予算配分するとともに、「より災害に強い岡山の実現」に取り組みます。



豪雨災害からの復旧・復興に  
全力で取り組むとともに、  
好循環の流れをさらに  
力強いものへ！

### トピックス

河川の防災・減災 5か年集中対策事業 より災害に強い岡山の実現に向けて **P18**

経済対策 (令和元年度2月補正予算) 令和2年度当初予算と組み合わせて実施 **P19**

より災害に強い岡山の実現

次ページ以降で、主な事業を紹介します。



# 教育県岡山の復活

教育の再生に向けた成果が出始めたところであり、引き続き、下記のような重点事業等に取り組むことにより、教育県岡山の復活を目指します。

## 令和2年度予算の概要

### 学力向上プログラム

- 子どもたちが落ち着いて学習できる環境の整備、教師の教える技術の向上、子どもたちの学力が伸びる仕組みづくり、私立学校の支援、奨学のための給付金の拡充など

➡ 89億円 (R元：83億円)

### 徳育推進プログラム

- 道徳教育の充実による規範意識の確立、青少年の健全育成・非行防止対策の推進、困難を有する子ども・若者への支援、いじめ防止対策の推進、健やかな体の育成など

➡ 4.3億円 (R元：4.2億円)

### グローバル人材育成プログラム

- 子どもたちの英語力向上と国際的に活躍できる人材の育成、グローバル化に対応した教員の育成と確保、時代の変化に対応した魅力ある学校づくりなど

➡ 2.5億円 (R元：2.6億円)

## 令和2年度の主な重点事業

### ■ 岡山県学力・学習状況調査

- 児童生徒の学力の定着を図るため、学力状況を確認するテストを実施します。



### ■ 部活動指導員配置事業[拡]

- 部活動指導を行う指導員を配置し、教員が生徒と向き合う時間を確保します。

### ■ 小学校における長期欠席・不登校対策システム化推進事業[拡]

- 登校支援員に加え別室支援員、専門指導員を配置し、校内支援体制づくりを支援します。

＜生き活き指標＞不登校の出現割合（千人当たり）  
17.2人（H30）→ 9.6人以下（R2目標）



### ■ 令和2年度全国高等学校総合体育大会開催事業

- 分散開催されるインターハイに向けての選手強化、円滑な大会運営を進めます。

### ■ 岡山の高校生留学支援事業

- 海外姉妹校提携支援、留学に関する情報提供、留学支援金支給などを行います。

### ■ 岡山版ワールド・ワイド・ラーニング（WWL）コンソーシアム構築支援事業[新]

- 大学等との協働により、高校生に高度な学びを提供する仕組みを構築します。

#### ＜生き活き指標＞

海外の学校と姉妹校提携を締結している  
県立高校  
16校（H30）→ 20校（R2目標）



# 地域を支える産業の振興

戦略的企業誘致の推進や中小企業等の持続的な成長・発展支援、さらなるインバウンドの拡大に向けた観光振興の取組を中心とした、下記のような重点事業等に取り組むことにより、さらなる産業の振興を図ります。

## 令和2年度予算の概要

### 企業誘致・投資促進プログラム

・戦略的誘致施策の推進、企業ニーズに応じた立地環境の整備、物流拠点へのアクセス強化に資する道路整備、水島港の機能強化など

➡ 260億円 (R元：313億円)

### 企業の「稼ぐ力」強化プログラム

・地域を担う元気な企業の成長・発展支援、企業を支える産業人材の育成・確保、商工団体への支援、中小企業等への金融支援など

➡ 47億円 (R元：109億円)

### 観光振興プログラム

・滞在型観光の推進、さらなるインバウンドの拡大、多様な主体と連携した魅力発信、空路利用促進や路線の維持など

➡ 12億円 (R元：11億円)

### 攻めの農林水産業育成プログラム

・県産農産物のブランド力強化、農作物等の鳥獣被害防止対策の推進、県産材の需要拡大、農地や農業用施設の整備や長寿命化対策の実施など

➡ 188億円 (R元：175億円)

### 働く人応援プログラム

・若者の還流・県内定着を進める就職支援、再就職促進のための職業訓練の実施など

➡ 11億円 (R元：10億円)

## 令和2年度の主な重点事業

■ **戦略的企業誘致推進事業**

- ・本県の優れた操業環境等のPRを戦略的に実施します。

■ **大学と連携した地域産業振興事業【拡】**

- ・企業と大学とのマッチングを促進するとともに、共同研究開発の基盤づくりなどを強化します。



■ **岡山県産日本酒ブランディング・プロモーション事業【新】**

- ・「酒米処おかやま」のブランド化に取り組むなど、県産日本酒の認知度向上と国内外での販路拡大を図ります。

■ **インバウンド拡大事業【拡】**

- ・国・地域の特性に応じたプロモーション、外国人旅行者のレンタカー利用を促進するための助成などを行います。



■ **もも・ぶどうの供給力の強化【拡】**

- ・産地の面積拡大に向けた取組や生産性向上につながる取組を支援し、もも・ぶどうの一層の供給力強化を推進します。

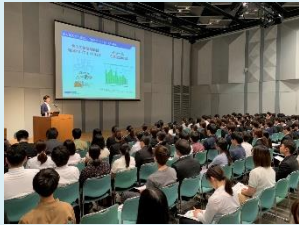
＜生き活き指標＞県産果物の首都圏販売金額  
16.5億円/年 (H30) → 17億円/年 (R2目標)



■ **人材還流・定着プロジェクト【拡】**

- ・インターンシップ参加促進、奨学金返還支援事業の対象拡充などを行います。

＜生き活き指標＞県内大学新卒者の県内就職率  
41.6% (H30) → 48.0% (R2目標)



# 河川の防災・減災5か年集中対策事業

「平成30年7月豪雨」災害検証委員会の提言等を踏まえ、河川管理等の取組について、ハード・ソフト両面の防災・減災対策を、令和6年度までの概ね5か年で集中的に推進します。

## (1) 重要水防箇所の総点検と河川の巡視体制の強化

- ① 重要水防箇所の総点検
- ② 分かりやすい重要水防箇所の表示（GIS）  
《2,548万円》（終期：R2）**【新】**
- ③ 堤防点検樹木等伐採《4億9,519万円》（終期：R2）**【拡】**  
堤防点検、巡視の精度向上のため、集中的に重要水防箇所の樹木等の伐採を推進します。

## (2) 水位計や河川監視カメラの充実

## (3) ダムの放流等に伴う水位の上昇予測と浸水地域の予測

## (4) ダム事前放流の効果的な運用のための関係機関との連携

## (5) 異常洪水時防災操作に関する住民への説明

## (6) 陸閘、樋門等の管理主体と操作基準の明確化

- ① 管理・点検体制の明確化
- ② 河川管理施設の高度化事業《5億7,681万円》（終期：R2）**【新】**  
手動操作の樋門について、規模や重要性等を踏まえ、優先順位の高い施設について、無動力化（フラップゲート化）を実施します。



【フラップゲート】  
洪水時に川の水位が上昇することにより、水圧で扉が閉まり水の逆流を防止する構造

## (7) 河川堤防の被災原因を踏まえた今後の河川整備等のあり方

- ① 河川激甚災害対策特別緊急事業 **再掲<12頁>**  
《36億9,600万円》（終期：R5）
- ② 河川災害復旧等関連緊急事業 **再掲<12頁>**  
《7億9,370万円》（終期：R4）



- ③ 河川改修事業  
《47億2,500万円》

- ④ 河道内整備事業（新ふるさとの川リフレッシュ事業）  
《10億円》（終期：R6）**【拡】**  
河道内の土砂が堆積している箇所や樹木が繁茂している箇所について、緊急性の高い箇所から河道掘削や樹木伐採を行い、氾濫リスクを軽減します。



### <河道内整備の実施例>



- (8) 災害を風化させない地域の取組など水防災意識社会の再構築の実施

# 経済対策（令和元年度2月補正予算）

「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」（令和元年12月5日閣議決定）に呼应し、三本の柱に係る施策について、機を逃さず予算措置を講じます。



令和元年度  
2月補正予算

経済対策分

総額 約 **113** 億円



## I 災害からの復旧・復興と安全・安心の確保

約90億円

### ■補助公共事業

河川の堤防強化、道路の防災対策や、農業水利施設の改修など、インフラの強靱化を加速します。



### ■河川激甚災害対策特別緊急事業

小田川3支川（末政川、高馬川、真谷川）の改良復旧工事を、一層強力に進めます。



### ■障害者福祉施設整備費補助事業

社会福祉法人等が行う、施設の改築等に要する費用の一部を補助します。

## II 経済の下振れリスクを乗り越えようとする者への重点支援

約12億円

### ■低コストで効率的な木材の生産・供給対策

原木の安定供給・生産コストの低減を図るための路網整備や高性能林業機械の導入等を支援します。

### ■林業技術研修環境整備事業

林業の担い手や市町村職員等の多様なニーズに対応できる、林業技術研修環境を整備します。



## III 未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた経済活力の維持向上

約11億円

### ■県立学校 | T基盤整備事業

県立学校において、校内通信ネットワーク及び学習者用端末を整備します。



## 戦略プログラム 及び おかやま創生推進連携プロジェクト

### 重点戦略Ⅰ 教育県岡山の復活

学力向上プログラム	21
徳育推進プログラム	24
グローバル人材育成プログラム	25

### 重点戦略Ⅱ 地域を支える産業の振興

企業誘致・投資促進プログラム	26
企業の「稼ぐ力」強化プログラム	27
観光振興プログラム	30
攻めの農林水産業育成プログラム	33
働く人応援プログラム	35

### 重点戦略Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造

保健・医療・福祉充実プログラム	38
結婚・妊娠・出産応援プログラム	41
子育て支援充実プログラム	42
防災対策強化プログラム	43
暮らしの安全推進プログラム	48
中山間地域等活力創出プログラム	49
快適な生活環境保全プログラム	51
生きがい・元気づくり支援プログラム	54
情報発信力強化プログラム	55
おかやま創生推進連携プロジェクト	56

# I 教育県岡山の復活 ①学力向上プログラム

子どもたちが落ち着いて学習できる環境の整備、就学前教育の充実と小学校教育への円滑な接続の推進、教師の教える技術の向上、子どもたちの学力が伸びる仕組みづくり、キャリア教育の推進、高等学校における学力の向上などにより、子どもたちの基礎学力の定着と学習意欲の高揚を目指します。

## 確かな学力の向上

[1億2,235万円]

校長の学校経営計画に基づく取組の支援や、学習内容の定着、授業改善に向けた取組を推進するとともに、教員の多忙化を解消し児童生徒と向き合う時間の確保を促進します。

### ■岡山県学力・学習状況調査

児童生徒の学力の確実な定着を図るため、前年度の学力の状況を、春のテストにより確認し、つまずき解消を進めます。

### ■学力定着状況確認テスト

年度内にその学年の学習内容の確実な定着を図るため、児童生徒の学力の定着状況を、秋のテストにより確認します。

### ■教科指導支援事業【新】

小学校高学年において教科担任制を、中学校において研究教科担当教員が複数学年を担当する「タテ持ち」を研究します。

### ■学校経営力向上支援事業【新】

学校経営に優れた校長経験者を学校経営アドバイザーとして学校に派遣し、校長の学校経営計画に基づく取組を支援します。

### ■部活動指導員配置事業【拡】

部活動指導を行う指導員を配置し、教員の多忙化を解消するとともに、教員が生徒と向き合う時間を確保します。

(配置拡充)

125人→135人(市町村立中学校)

10人→12人(県立中・中等・高校・特別支援学校)

## 教師業務アシスタント配置事業

[1億4,600万円]

教員の事務業務を支援するアシスタントを配置し、教員の多忙化を解消するとともに、教員が児童生徒と向き合う時間を確保します。

## 授業改善の推進・学習習慣の定着

[6,551万円]

児童生徒の学習意欲の向上につながる指導法の研究等により授業改善を推進するとともに、放課後の補充学習の実施などにより、学習習慣の定着を促進します。

- ・授業改革推進リーダー・推進員
- ・外部機関と連携した指導力向上事業
- ・協同的探究学習モデル事業
- ・放課後学習サポート事業
- ・家庭学習指導推進プロジェクト



## 長期欠席・不登校対策

[1億2,240万円]

長期欠席・不登校に係る一連の対策を組織化するとともに、取組を全県で普及・徹底します。また、臨床心理士等の専門家の派遣回数を増加し、学校の対応力を向上させ、長期欠席・不登校の解消に取り組みます。

### ■ 小学校における長期欠席・不登校対策システム化推進事業【拡】

学校の実態に応じて登校支援員に加え別室支援員を配置するとともに、専門指導員を配置することで、効果的な校内支援体制づくりを支援します。

### ■ 思春期サポート事業【拡】

高等学校への臨床心理士等の派遣回数を増加し、生徒の心のケアの充実と学校の対応力の向上に取り組みます。  
(拡充) 1校当たりの年間派遣回数 18回→19回

### ■ 長期欠席・不登校対策スタンダード普及徹底事業【拡】

小学校に専属教員を配置し、別室指導実践研究を実施するとともに、中学校の長期欠席対策の専用教室を拡充し、別室指導を普及促進します。  
(拡充) 小学校の専属教員 0人→4人  
専用教室 3市町村3校→6市町村6校



## 子どもたちが落ち着いて学習できる環境の整備

[3億8,552万円]

生徒指導上の課題に対する組織的対応を普及・徹底するとともに、スクールカウンセラー等を活用し、学級不適應等の予防と解消を図るほか、アプリを利用した相談・報告システムを活用し、子どもたちが落ち着いて学習できる環境を整備します。

- ・生徒指導専任リーダー配置事業
- ・スクールカウンセラー配置事業
- ・スクールソーシャルワーカーを活用した行動連携推進事業
- ・就学前からのスクールソーシャルワーカー活用実践研究事業
- ・学級崩壊等早期対応事業
- ・アプリを利用した匿名によるいじめ等の相談・報告システム活用事業

## 高等学校学力向上プロジェクト

[478万円]

高校生が切磋琢磨できる機会を創出し、自ら課題を見つけ、他者と協働してより良い解決策を見出すことができる人材を育成します。

- ・学力向上コーディネーターの配置
- ・アスペン古典セミナー
- ・合同学習合宿





## 私立学校の安定的な経営のための私学助成拡充

[1億8,754万円]

拡 充

私学退職金給付費補助率を引き上げるなど、私立学校の安定的経営の推進に資するため、私学助成を拡充します。

- 退職金給付事業補助金の拡充  
私学退職金給付に係る補助率を引き上げ  
1,000分の22→1,000分の25
- 私立幼稚園教員の処遇改善補助制度の拡充  
処遇改善補助限度額を引き上げ  
年額5万6,000円→8万5,000円

## 私立学校に通う生徒の保護者負担の軽減

[2億7,006万円]

低所得世帯に対する教育費負担を軽減するなど、意欲ある生徒が安心して勉学に打ち込める環境を作ります。

- 奨学のための給付金の給付額の拡充【拡】  
非課税世帯の第一子の支給額を増額  
年額9万8,500円→10万3,500円
- 私立高等学校専攻科の生徒への修学支援制度の創設【新】  
低所得世帯の私立高等学校専攻科の生徒に対して、  
授業料を最大で年額42万7,200円、  
授業料以外の教育費を年額3万8,100円支給

## 私立高等学校納付金減免補助金

[3億1,856万円]

経済的理由により修学に支障をきたす生徒に対して、納付金（授業料や施設整備費など）の減免を行う私立高等学校を支援します。

## 県立高校学習環境整備事業

[3,168万円]

県立高校における和式トイレの洋式化を実施します。



# I 教育県岡山の復活 ②徳育推進プログラム

道徳教育の充実による規範意識の確立、暴力行為等への対策の推進、青少年の健全育成・非行防止対策の推進、スマホ・ネット対策の推進、より良い社会づくりに参画する人材の育成、健やかな体の育成などにより、規範意識や自尊感情、思いやりの心、生まれ育った郷土への愛着や誇りを持った子どもたちを育成します。

## 令和2年度全国高等学校総合体育大会 開催事業

[658万円]

拡 充

令和2年度に分散開催されるインターハイにおいて、本県では剣道が実施されるため、選手強化のほか、円滑な大会運営を進めます。

- 全国高等学校総合体育大会開催種目強化費補助  
競技力強化を図るため、強化遠征等を行います。
- 全国高等学校総合体育大会開催事業  
役員や補助員等の養成、広報等準備業務及び大会運営を行います。

## おかやま子ども・若者育成支援事業

[499万円]

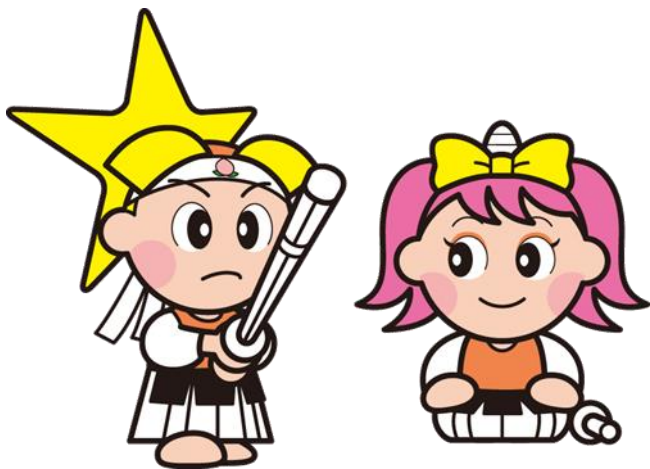
社会生活を営む上で困難を抱える子ども・若者への支援施策を展開するとともに、市町村における子ども・若者支援地域協議会の設置を促進します。

## スマホ・ネット問題総合対策推進事業

[329万円]

児童生徒によるスマホサミットを開催するとともに、スマートフォン等の利用実態等を把握することで、児童生徒への指導や保護者への啓発を効果的に行い、ネット上のいじめやトラブルを防止します。

- ・生徒指導上の課題解決に向けた効果的な対応策普及促進事業



# I 教育県岡山の復活 ③グローバル人材育成プログラム

子どもたちの英語力の向上と国際的に活躍できる人材の育成、グローバル化に対応した教員の育成と確保、科学技術教育の推進、情報化社会に対応した教育などにより、県内外において、さまざまな分野で主体的に活躍するとともに、本県の持続的発展に貢献するグローバル人材を育成します。

## 岡山発！留学生倍増計画

[1,368万円]

留学経験者によるセミナー等の開催により留学への関心や意欲を高めるとともに、産学官が連携して留学にチャレンジする大学生等を支援し、海外留学を促進します。

### ■留学フェア等の開催

- ・留学経験のある著名人によるセミナーや身近なロールモデルによる座談会等を実施

### ■おかやま若者グローバルチャレンジ応援事業

- ・企業等の協賛により、県内大学生等の海外留学を支援
- ・募集広報や説明会により、学生の留学への関心を喚起
- ・募集説明会等において、地元定着を促す情報を提供



## グローバル人材の育成

[3,094万円]

グローバルに活躍できる人材を育成するため、海外留学の促進や大学等との連携による高度な学びを提供する仕組みの構築など、グローバル教育の実践に向けた教育体制を整備します。

### ■岡山の高校生留学支援事業

高校生の海外留学を促進するため、留学コーディネーターの配置等による海外姉妹校提携と交流の支援や留学に関する情報提供のほか、留学支援金を支給します。

### ■岡山版ワールド・ワイド・ラーニング（WWL）コンソーシアム構築支援事業 **[新]**

大学との協働により、高校生に高度な学びを提供する仕組みを構築することで、将来社会を牽引し、世界で活躍できるイノベティブなグローバル人材の育成に取り組みます。

## おかやま創生を担う人材の育成

[1,527万円]

本県の産業や地域の活性化を担う人材を育成・確保するため、県立高校の魅力化に向けて取り組みます。

### ■高等学校魅力化推進事業 **[拡]**

時代をリードする教育内容等の研究や、3学級規模の学校における地域との連携のあり方等の研究に取り組み、県立高校の魅力化を推進します。  
（3学級規模の学校における研究の拡充）6校→8校



## 地域と連携した人材育成の推進

[1,508万円]

産業や地域の活性化を担う人材を育成・確保するため、小学校から高校まで一貫して、地域と連携して課題解決に挑む取組等を行います。

- ・おかやま創生 小中学校パワーアップ事業
- ・おかやま創生 高校パワーアップ事業
- ・高校生と県内企業の交流推進事業

## グローバル化に対応した教育の推進

[740万円]

グローバルに活躍できる人材の育成のために、小中学校の英語教育におけるICT教材の効果的な活用方法の研究と、高校におけるグローバルな視点を持った地域のリーダー育成のためのカリキュラム開発・実践を行います。

- ・英語力向上ICT教材活用事業
- ・岡山型スーパーグローバルハイスクール

## Ⅱ 地域を支える産業の振興 ①企業誘致・投資促進プログラム

企業ニーズに応じたきめ細かい支援や立地環境の整備により、県内の生産・雇用への誘致効果が期待できる企業を幅広く誘致するとともに、水島コンビナートなど本県経済を牽引する企業の投資を一層促進します。



### 戦略的企業誘致推進事業

[3,355万円]

企業誘致と産業用地の創出を図るため、本県の優れた操業環境等を戦略的にPRするとともに、市町村の産業団地開発に向けた検討段階における支援を行います。

- 立地企業のための投資環境の整備  
生産力の向上等を目的とした再投資に対する支援を行い、本県工場への再投資を促進します。
- 地方への流れを促進する操業環境の情報発信  
首都圏、関西圏及び中京圏企業に向け、優れた操業環境をPRします。
- 市町村営団地開発に係る適地調査等の支援  
市町村が新たな産業団地開発に向けて実施する開発候補地の適地調査や、民間活力導入による開発を目指した基本構想策定事業等に対して支援します。



### 魅力発見！『岡山米子線』利用促進事業

[504万円]

中国横断自動車道岡山米子線の全線4車線化の早期実現に向け重要な要素である交通量の増加を図るため、引き続き、利用促進に取り組むとともに、4車線化の必要性をアピールするための活動を鳥取県や沿線市町村と連携して展開します。

### 水島港機能強化事業

[3,793万円]

効果的・戦略的なインセンティブ制度の実施によるコンテナ貨物の集荷促進や航路の維持・拡大を図り、水島港の利便性の向上を目指します。



## Ⅱ 地域を支える産業の振興 ②企業の「稼ぐ力」強化プログラム

支援機関や産学金官の連携により、中小企業・小規模事業者の経営革新や技術開発、販路拡大等を支援します。また、新たな技術や課題への対応、人材の育成・確保等を支援し、生産性の向上や製品・サービスの高付加価値化を図るとともに、中堅企業を育成し、企業の「稼ぐ力」の向上を図ります。

### おかやま販路開拓推進事業

[4,786万円]

食品の販路開拓に取り組む中、新たに、海外需要が高まっている日本酒の振興に取り組みます。

- 岡山県産の日本酒ブランディング・プロモーション事業 **[新]**  
国内外での消費拡大を図るため、優れた酒米である「雄町」の主要生産地であるなどの強みを最大限活用し、県産日本酒のブランディングや海外プロモーション等を実施します。
- 岡山フードバレー推進事業  
食品関連事業者の原材料調達等に関する斡旋、展示会出展等による販路開拓を支援します。
- 目指せ新販路！首都圏バイヤー連携事業  
首都圏での販路開拓のため、首都圏市場開拓推進員による県産品の紹介や商談機会の創出、見本市出展支援等を実施します。



### 次世代産業育成事業

[7,810万円]

新エネルギー、次世代エレクトロニクス、IoT・AIなどの次世代産業分野への県内企業の参入を促進するため、コーディネーターによる伴走支援や大学等との共同研究開発に対する補助、オープンイノベーションによる企業間連携の推進に取り組みます。

- 次世代産業研究開発産学官連携強化事業  
産業支援機関にコーディネーターを配置し、次世代産業分野への県内企業の参入を促進します。
- 実践的オープンイノベーション促進事業  
先駆的な活動を行っている企業による取組紹介やニーズ発信の場を提供するとともに、大企業とのマッチングや県内企業の技術者が社外の技術者や大学研究者等と議論ができる出会いの場を設けます。
- 次世代産業研究開発プロジェクト創成事業  
大企業や大学等との共同研究開発を支援し、県内企業の次世代産業分野への進出を促します。また、早期の事業化に向け、コーディネーターによる助言・マッチングを行います。



A I を活用したパワーアシストウェアの研究開発

### 大学と連携した地域産業振興事業

[1億1,004万円]

大学などの知見の活用により成長を目指す企業のため、「企業と大学との共同研究センター」を核に、企業と大学とのマッチングを促進するとともに、共同研究開発等の基盤づくりや大学における企業人材育成の支援を強化します。

- 「岡山県 企業と大学との共同研究センター」の運営  
企業、大学と県が組織的に連携するための拠点を設けてコーディネーターを配置し、企業と大学との共同研究のマッチング支援等を行います。
- 大学での共同研究講座等の開設【**拡**】  
県内の産業振興につながるモデル的な取組となりうるテーマを選定し、複数の企業と研究者による共同研究開発等に向けた活動基盤の構築・運営を支援します。
- 企業人材育成コースの開設  
企業人材を育成するためのコースを大学に開設し、県内企業の技術開発力等の向上に向けたカリキュラムを実施します。
- コーディネート力強化事業【**新**】  
企業と大学とのマッチングを促進するため、関係機関の職員等の人材育成に取り組みます。



### 豪雨災害事業者復興支援事業

[1億2,440万円]

被災事業者の早期復興に向け、特別経営相談員の設置や専門アドバイザーの派遣により、引き続き伴走型の支援を行うとともに、制度融資による金融支援を継続します。

- 被災中小企業者への専門相談対応  
被災された中小企業者等からの様々な相談に対応できる体制を継続します。
- 中小企業者向け融資制度金融機関等補助金  
県制度融資「危機対策資金」のうち、セーフティネット保証4号に対応した「危機関連」と県内全域の被災者を対象とした「知事特認」を適用し、引き続き融資を実施します。

### さらなる自動車関連産業の発展

[4,941万円]

開発環境がめまぐるしく変化するとともに企業間競争が激化する自動車産業分野において、県内企業が的確に対応し、新規受注を獲得できるよう、企画開発力・提案力の向上を支援します。

- 自動車産業発展支援事業
  - ・新技術提案支援事業【**新**】
  - ・ニーズ発信セミナー開催事業
  - ・共同研究事業
  - ・現場改善リーダー育成研修事業【**拡**】
  - ・展示会出展支援事業
  - ・コーディネーター配置事業



## Ⅱ 地域を支える産業の振興 ②企業の「稼ぐ力」強化プログラム

### 中小企業の生産性向上等支援事業

【1億2,814万円】

中小企業の生産性向上を支援するため、企業におけるIoT等の導入支援、事務効率化や産業人材育成の研修の実施、高度な専門性を備えた人材の確保支援などに取り組みます。

#### ■ 「IoT×ものづくり」推進事業【拡】

- ・ IoT/IoT支援サポーター活用事業
- ・ IoT等導入実践研修等事業

#### ■ 中堅企業への成長支援事業【拡】

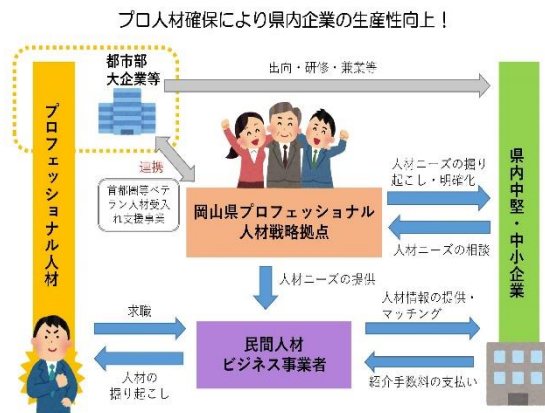
中小企業が中堅企業へと成長するよう、専門家チームの伴走支援により、マーケティング力やブランディング力を強化します。

#### ■ サービス産業人材育成事業

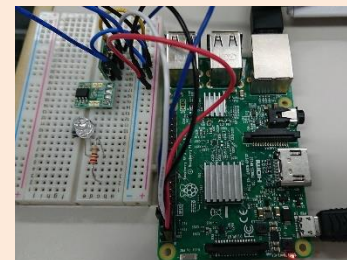
サービス産業等の生産性向上に有効な新技術RPAの研修や、サービスを提供する人の能力を向上させる研修を実施します。

#### ■ プロフェッショナル人材戦略拠点事業

岡山県プロフェッショナル人材戦略拠点において、生産性向上に向けた企業の成長戦略を具現化する人材の確保などを支援します。



研修風景



IoTによく使用される小型パソコン「ラズベリーパイ」

### 中小企業の第4次産業革命対応支援事業

【413万円】

県内中小企業のIoT等の導入、活用を推進するため、おかやまIoT推進ラボの運営や、専門家派遣などを行います。

- ・ おかやまIoT推進ラボの運営
- ・ 中小企業のIoT導入促進事業（専門家派遣）



### 人材力強化支援事業

【999万円】

企業の発展を担う産業人材を育成するため、若手社員から経営者までを対象に、経営や生産管理に関する研修など、生産性向上に向けた様々な研修を実施します。

### 事業承継による成長支援事業

【663万円】

事業承継を支援するとともに、経営革新や経営改善を進めるため専門家等を派遣し、中小企業の成長発展を支援します。

## II 地域を支える産業の振興 ③観光振興プログラム

多様な主体と連携し、積極的に観光情報を発信するとともに、観光客の滞在時間の延長につながる取組を進めることにより、県内への誘客と観光消費の拡大を図ります。また、さらなるインバウンドの拡大に向けて、国や地域の特性に応じた魅力発信や外国人旅行者の受入環境の充実に取り組みます。

### 滞在型観光推進事業

[7,107万円]

誘客促進を図るため、広域型・周遊型旅行商品や体験型旅行商品の造成支援等による滞在型観光を推進します。また、全国に本県の魅力を発信するため、観光プロモーション動画等を活用した情報発信や首都圏でのプレゼンテーションを行います。

#### ■ 滞在型観光の推進【拡】

- おかやまハシいるサイクリングツアー促進事業  
推奨8ルートのWEBサイト、サイクリングマップの多言語化及びSNS等による情報発信を実施します。
- おかやま着地型旅行商品造成販売事業  
広域型・周遊型旅行商品の造成を行うとともに、新たに旅行商品販売サイトを活用して旅行商品のエンドユーザーへの直接販売を行います。
- 体験型旅行商品造成・販売加速事業  
旅ナカのプロモーションとして体験型旅行商品紹介リーフレットを作成するとともに、旅アトのイベントを実施します。
- 教育旅行誘致推進事業  
旅行会社や県外学校に対する積極的なセールスを実施するとともに、教育旅行の新たな市場を台湾に広げていきます。

#### ■ おかやま観光の魅力発信

全国に本県の魅力を発信するため、観光プロモーション動画等を活用した情報発信や、旅行商品の企画・販売に結び付け、誘客の促進を図るため、首都圏において、旅行会社等に対するプレゼンテーションを実施します。



### 空港機能向上調査事業

[1,900万円]

新規

岡山桃太郎空港の将来像や施設整備等について検討し、利用される空港づくりを目指します。

- 空港づくり基本構想の策定  
空港の将来ビジョンやコンセプション等の管理運営手法を調査・検討し、利用される空港づくりに向けた基本構想を策定
- 基本構想の実現に向けた検討  
施設の整備手法や民間活用による管理運営の実施の検討



### 宇野港開港90周年 記念式典開催事業

[347万円]

新規

開港90周年を迎える宇野港で記念式典を開催します。

- 宇野港の歴史と魅力、またクルーズの魅力発信するため、クルーズ船の寄港に合わせて、式典、講演等のイベントを開催
- 記念式典と同時に地元ボランティア団体のクルーズ船寄港のおもてなし事業を実施





### 岡山後樂園の魅力づくり

[1億7,287万円]

特別名勝としての計画的な整備はもとより、さらなる魅了向上や情報発信に努め、外国人旅行者や地元リピーター客などの誘客を促進します。

#### ■さらなる魅力づくり事業

- ・ヨーロッパを中心としたインバウンド誘客プロジェクト【新】  
能楽の定期公演、和装・茶道体験等の定期開催、海外の岡山県デスクを通じた情報発信等の海外プロモーションを実施
- ・感動体験プログラムの本格実施【拡】  
亭舎公開に併せて実施している折り紙や栞づくりが体験できる定期的なおもてなし事業の充実・拡大等
- ・情報発信&インフォメーション機能の充実【拡】  
スマートフォンアプリを活用した案内コンテンツ等の作成・充実等
- ・賑わい創出事業【拡】  
春・夏・秋の幻想庭園の開催、グルメイベントの充実等
- ・リピーター（後樂園ファン）獲得大作戦
- ・二色が岡の景観復元に向けた取組
- ・東広場の有効活用策の検討

#### ■特別名勝保存整備事業

茅葺屋根の葺替、西外園周辺の再整備

#### ■入園しやすい制度の実施

高校生以下無料入園と早朝開園の試行を引き続き実施



### 航空ネットワーク拡充事業

[1億5,356万円]

岡山桃太郎空港の利用者増加につなげるため、新規就航及び既存路線の維持・拡充に取り組みます。

- 新規路線開拓に向けた取組  
新規定期路線やその呼び水となる連続チャーター便及び増便に対する運航経費の一部支援等
- 路線維持・拡充に向けた取組  
集客助成や知名度向上のためのPR事業等の実施



### ～お散歩ペダル～

#### 片鉄ロマン街道リフレッシュ事業

[813万円]

案内機能を充実し、既存施設をリフレッシュすることで、「片鉄ロマン街道」の利便性や魅力向上を図るとともに、気軽にお散歩感覚で立ち寄ることができるサイクリングロードとして磨き上げ、沿線観光地の観光振興や賑わい創出につなげます。

### おかやま観光キャンペーン事業

[7,681万円]

本県の強みであるフルーツを前面に押し出した魅力ある観光キャンペーンを展開します。

## インバウンド拡大事業

[1億712万円]

インバウンドの拡大に向け、国・地域の特性に応じたプロモーションを実施するとともに、有名観光ガイドブック等を活用した情報発信を行います。また、外国人旅行者の県内周遊を促進するため、レンタカー利用者に対する助成制度を創設します。

### ■海外プロモーション活動の充実・強化

- ・国・地域の特性に応じたプロモーションの実施 **[拡]**
  - <台湾>桃太郎を活用したPR
  - <香港>珠江デルタをターゲットにPR
  - <タイ・ベトナム>知事によるトップセールス
  - <欧米豪>せとうちブランドを推進
- ・観光PRデスクの設置

### ■積極的な情報発信

- ・有名観光ガイドブックによる情報発信 **[新]**
- 有名観光ガイドブックの岡山版出版に併せ、同ガイドブック英語版WEBサイトへの情報掲載等を行います。
- ・現地旅行会社等と連携した情報発信

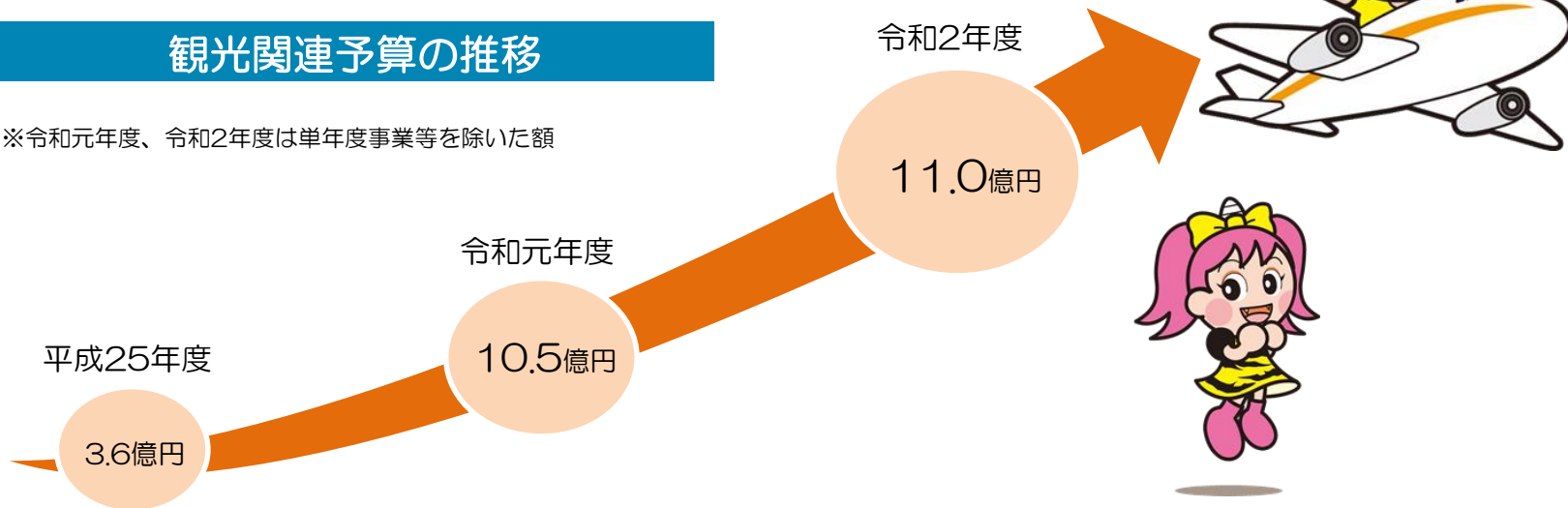
### ■受入環境の充実

- ・インバウンド向けレンタカー利用促進事業 **[新]**
- インバウンド向けにレンタカー利用者に対する助成制度を創設するとともに、鳥取県と連携してドライブガイドブックの作成等を行います。
- ・多言語コールセンター設置事業



## 観光関連予算の推移

※令和元年度、令和2年度は単年度事業等を除いた額



## Ⅱ 地域を支える産業の振興 ④攻めの農林水産業育成プログラム

マーケティングの強化とブランディングの推進、海外でのブランド確立による輸出促進、白桃の供給力の強化、次代を担う力強い担い手の育成、県産材の需要拡大と林業収益性向上対策の推進、農作物等の鳥獣被害防止対策の推進などにより、儲かる産業としての農林水産業の確立を目指します。

### もも・ぶどうの供給力の強化

〔1億482万円〕



産地の面積拡大に加え、作業の省力化など生産性の向上、水田の畑地化に取り組む地域を支援し、もも・ぶどうの一層の供給力強化を推進します。

#### ■ぶどうの供給力強化対策事業【拡】

- ・主要品種の新改植など、面積拡大に向けた取組の支援
- ・長期安定出荷技術やアシスト技術の導入など、生産性向上につながる取組を支援

#### ■ハイブリッド産地育成推進事業

- ・担い手の確保育成や新技術・新品種の研究開発などの多目的な機能を併せ持つハイブリッド産地の整備

#### ■水田の畑地化推進事業【新】

- ・水田の畑地化に向け、市町村等で構成する推進チームを整備し、構成員の資質向上を図る研修会等の実施を支援

#### ■県産果実の供給力強化につながる新技術開発事業【拡】

- ・黒色系ぶどうの簡易被覆栽培における着色安定化技術と、ももやぶどうの良食味を保持できる期間を延伸する冷蔵貯蔵技術を開発

#### ■6次産業化による地域ビジネス創出支援事業【拡】

- ・農林漁業者や支援機関等を対象にした機能的食品やワイン等に関するセミナーを開催

### CSF・ASF対策事業

〔9,665万円〕

国内で26年ぶりにまん延しているCSFに対し、本県へのCSFウイルス侵入防止対策と、侵入時のまん延防止対策を行います。また、ワクチンがなく致死率の高いASFについては近隣諸国で発生が続いており、水際防疫対策を強化します。

#### ■家畜伝染病予防事業費

- ・生産農場における家畜伝染病の発生予防、まん延防止のための検査、消毒、病性鑑定等の実施

#### ■CSF・ASF対策強化費【拡】

- ・野生イノシシの検査体制の整備
- ・処分家畜運搬用バッグなどの防疫資材の充実
- ・空港への消毒マットの設置などの水際防疫対策

#### ■CSF野生イノシシ捕獲検査事業【新】

- ・これまでの死亡イノシシ検査に加えて、捕獲イノシシの検査

#### ■CSFワクチン接種事業【新】

- ・本県がワクチン接種推奨地域に指定された場合の接種

#### ■有害鳥獣駆除班活動奨励支援・CSF防止対策【拡】

- ・イノシシの捕獲活動を奨励する市町村に対する支援



## 「伐って、使って、植えて、育てる」 林業サイクル推進プロジェクト

[2億5,509万円]

市町村が主体となって実施する森林経営管理制度を推進するため、市町村職員や林業就業者等を対象とした林業技術研修環境を充実させるとともに、県産材の一層の需要拡大のため、経済団体と連携した木材利用促進PRなどに取り組みます。

- 新たな森林管理システム市町村等支援事業
  - ・市町村との情報共有、市町村職員等を対象とした研修、市町村支援のための人材の確保・育成等を総合的に実施
  - ・県が保有する森林情報の充実



林業技術研修



CLTを活用した木造建築物

- 県産材需要拡大対策事業【拡】
  - ・市町村、民間事業者等による、CLTを含む県産材を活用した中大規模木造建築物等の整備を支援【新】
  - ・経済団体との連携による県産材利用の拡大と花粉発生源対策の一体的な推進【新】
  - ・木造建築に関するセミナーの開催、県産材利用に関する相談窓口の開設
  - ・都市住民等を対象とした展示会等への取組、公共施設等に県産材を使用した木造化や内外装の整備・木製品導入を支援
  - ・県産森林認証材等を使用した木造住宅の新築・改修への助成、県産材が一般消費者に届くまでのサプライチェーン活動や県産材サポーターの養成等の取組への支援
  - ・海外における展示会等への出展や輸出相手国における木造住宅セミナーの開催等の取組への支援
  - ・東京五輪大会選手村ピレッジプラザへの県産ヒノキ製材品等の提供
  - ・森林認証取得経費等の支援



## Ⅱ 地域を支える産業の振興 ⑤働く人応援プログラム

県内外の新規学卒者など若者の県内就職の支援や職業意識の醸成、就職後の定着に取り組むとともに、働く人一人ひとりにとって働きやすい職場環境づくりを進め、多様で柔軟な働き方を可能にすることにより、誰もが適性と能力に応じて活躍できる社会の実現を目指します。

### 人材還流・定着プロジェクト

[5,702万円]

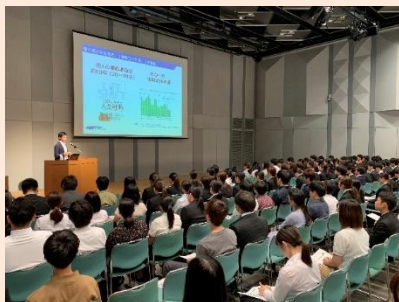
若者の還流と県内定着を促進し、県内企業の人材確保を支援するため、インターンシップ参加促進などの取組により県内企業の魅力をPRするとともに、奨学金返還支援事業の対象の拡充などを行います。

#### ■学生の県内就職・Uターン就職促進事業

- ・インターンシップ参加促進事業【**拡**】  
大学等と連携し、県内外の学生の県内企業へのインターンシップ参加を促進し、学生に県内企業の魅力をPRします。
- ・首都圏Uターン就職ガイダンス等事業【**新**】  
首都圏アンテナショップでUターン就職ガイダンス及び県内企業のインターンシップ合同説明会を開催します。

#### ■中小企業Uターン就職促進奨学金返還支援事業【**拡**】

奨学金返還支援制度の対象エリアを拡充し、Uターン就職等の促進に取り組む中小企業を支援します。



インターンシップ合同説明会



- SNS広告を活用したI・J・Uターン就職促進事業【**新**】  
SNS広告を活用し、県内中小企業等の求人を掲載する岡山県しごと情報サイト及びおかやま就職応援センターの認知度向上と利用促進を図ります。
- 若者の職場定着推進事業  
入社2～3年目の若手職員向けの離職防止研修と、中間管理職や中堅職員向けに若手職員とのコミュニケーション研修を開催します。
- 留学生等就職支援事業  
高度外国人材の県内企業への受入れを支援するため、企業向けに高度外国人材の活用セミナーを開催します。

### 東京23区からのI・J・Uターン就職支援事業

[1億5,771万円]

県内中小企業等の求人を掲載するマッチングサイトを運営し、東京23区から県内へ移住し就職する者に移住支援金を支給する市町村を支援します。

### 就職応援パワーアップ事業

[1億289万円]

県内企業への就職を促進するため、I・J・Uターン就職支援体制を強化するとともに、効率的なマッチングを進めます。また、国事業と連携し、就職氷河期世代を支援します。

#### ■ おかやま就職応援センター事業【拡】

職業紹介等を行う専門職員を配置し、無料職業紹介を実施するほか、大学生等への県内企業の情報提供や、効率的なマッチングを行う環境整備に取り組み、県内企業の人材確保を支援します。

#### ■ 晴れの国おかやまI・J・Uターン就職応援事業【拡】

新たに大阪にも大学生Uターン就職ナビゲーターを配置し、大学生のUターン就職を促進するため関東及び近畿圏の大学との関係を強化します。

#### ■ おかやま若者就職支援センター運営事業【拡】

就職氷河期世代を支援するため、利用対象者を40歳代までに拡大するとともに、外部専門員によるセミナーや出張相談の実施など相談体制を強化します。

#### ■ ニート脱出応援事業【拡】

地域若者サポートステーション（国委託事業）と連携して、新たに就職氷河期世代を主な対象とした企業説明会を開催し、同世代の職業的自立を支援します。



### おかやま☆輝く女性☆応援事業

[1,702万円]

女性活躍やワーク・ライフ・バランスを推進するため、企業と女性双方の課題へのアプローチにより、企業の女性活躍に向けた取組を加速させるとともに、女性が夢を持って自らの将来像を描けるよう応援します。

### 建設産業人材確保プロジェクト事業

[1,202万円]



建設産業に関する情報発信や入職促進に向けたコーディネートを行うことにより、将来の担い手確保につなげることを目指します。

- ・入職促進コーディネート事業
- ・中学生に向けた情報発信
- ・おかやまの土木・建築『体感』ゼミナール事業



企業説明会



就職相談  
(おかやま若者就職支援センター)

# Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造

災害時の即応体制の確立、犯罪抑止対策の推進、社会全体で結婚、妊娠・出産、子育てを応援する気運の醸成、移住・定住の促進などの取組を進め、安全で豊かさが実感できる地域の創造を図ります。

## 令和2年度予算の概要

### 保健・医療・福祉充実プログラム

- 地域医療を支える医療従事者の育成・確保、地域包括ケアの推進、福祉・介護の人材確保とサービスの質の向上、障害のある人が安心して就労できる環境整備など

➡ 93億円 (R元：95億円)



### 防災対策強化プログラム

- 自らの安全は自らで守る取組の促進、災害時の即応体制の確立、防災施設の整備や公共施設等の耐震化の推進など

➡ 546億円 (R元：495億円)

### 快適な生活環境保全プログラム

- 水、大気、土壌などの保全対策の推進、地球温暖化防止に向けた省エネルギー社会実現への取組の推進、生活排水対策の推進、市町村の空き家対策の支援など

➡ 85億円 (R元：96億円)



### 結婚・妊娠・出産応援プログラム

- 社会全体で結婚、妊娠・出産、子育てを応援する気運の醸成、結婚希望者への出会いの場の提供、第3子以降の保育料無償化・軽減の取組の支援など

➡ 8.3億円 (R元：8.2億円)

### 暮らしの安全推進プログラム

- 高齢運転者の事故防止・交通安全対策の推進、犯罪抑止対策の推進、少年非行防止対策の推進、治安・災害対策拠点としての機能を発揮できる警察本部庁舎の整備など

➡ 85億円 (R元：118億円)

### 生きがい・元気づくり支援プログラム

- 文化とスポーツの力を活用した地域の活性化、東京オリンピック・パラリンピック等を通じた地域活力の醸成、県立図書館や県立美術館の管理・運営など

➡ 18億円 (R元：18億円)



### 子育て支援充実プログラム

- きめ細かな保育の充実、子育てを支援する人材の確保、小児やひとり親家庭等への医療費補助、児童虐待防止対策の推進など

➡ 37億円 (R元：37億円)



### 中山間地域等活力創出プログラム

- 移住・定住の促進、生き活き拠点（小さな拠点）の強化、集落機能の維持・確保、若者の視点による中山間地域等の活力創出など

➡ 47億円 (R元：45億円)



### 情報発信力強化プログラム

- イメージアップ戦略の推進、首都圏アンテナショップを活用したマーケティング強化、おかやまマラソンの開催などスポーツを通じた情報発信など

➡ 5.3億円 (R元：5.7億円)

医療・福祉施設の整備や、医療・介護人材の育成・確保、県民をはじめ関係機関などと連携した地域における支えあいの仕組みづくりなどを通じ、サービス提供体制の整備を進めるほか、食生活等の生活習慣の改善指導などに取り組み、県民誰もが良質な保健・医療・福祉サービスが受けられ、住み慣れた地域で安心して自立し暮らせる社会の実現を目指します。

## 受動喫煙ゼロプロジェクト

[3,545万円]

望まない受動喫煙の防止を図るため改正された健康増進法の周知徹底を図るとともに、施設における取組が推進されるよう、受動喫煙の防止に取り組む環境の整備を進めます。

### ■若者からのたばこ対策事業

- ・たばこフリーキッズ事業
- ・大学におけるたばこ対策事業
- ・地域におけるたばこ対策事業

### ■改正健康増進法施行促進事業【新】

改正健康増進法の周知を図るため、次の事業を行います。

- ・受動喫煙防止セミナー  
県民等を対象とした講演会等の開催、啓発資材の作成
- ・受動喫煙対策促進事業  
施設への指導等を効果的に行うための啓発資材の作成
- ・相談対応・普及啓発  
事業者等を対象とした研修会の開催、相談対応

### ■受動喫煙のない環境整備促進事業【新】

- ・受動喫煙防止対策支援事業費補助金  
既存特定飲食提供施設に禁煙エリアを整備する際の改装費用を支援

## 保健福祉関係豪雨災害復興事業

[3億5,027万円]

平成30年7月豪雨災害により被災前と異なる環境に置かれた被災者が、安心して日常生活を営み、早期に生活を再建できるよう支援します。

### ■被災者見守り・相談支援事業【拡】

岡山県くらし復興サポートセンターにおいて、応急仮設住宅に入居する被災者等を対象とした孤立防止のための見守りや相談を行う市町村を支援します。

### ■おかやまこころのケア事業

県精神保健福祉センターに設置した「おかやまこころのケア相談室」において、保健師等の専門的な知識を持つ職員が被災者等の相談対応や助言を行います。

### ■応急仮設住宅維持管理費【拡】

建設型の応急仮設住宅について、市町村が支出する維持管理費を負担します。

### ■転居費用助成事業

応急仮設住宅入居者の転居に必要な費用を助成します。





## 地域包括ケアシステム市町村支援事業

[5,369万円]

高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を送る地域包括ケアシステムの構築を進めるため、市町村が実施する介護予防等の取組を積極的に支援します。

### ■ 介護予防の取組支援

- ・市町村支援コンサルティング機能強化事業 **[新]**  
研究機関の知見を活用して、市町村の介護予防の取組を支援
- ・介護予防効果測定事業 **[拡]**  
介護予防効果を測定するためデータ集計・分析を市町村と共同実施
- ・介護予防加速化事業 **[拡]**  
通所付添サポート事業に取り組む市町村を支援
- ・地域包括ケアシステム普及啓発事業  
介護予防交流フォーラム等の開催
- ・アウトリーチ事業  
市町村に対する地域包括ケアシステムや介護予防に係る相談窓口や出前型支援機能として専門職を配置
- ・地域リハビリテーションリーダー育成・広域派遣事業  
リハビリテーション職の市町村への派遣等

### ■ 認知症施策への支援

- ・チームオレンジ人材育成事業 **[新]**  
認知症サポーター等による支援チームと認知症の人や家族の支援ニーズをつなぐ仕組み（チームオレンジ）を整備するため、研修を実施

## 地域医療介護総合確保事業

[44億2,050万円]



地域医療介護総合確保基金を活用して医療・介護サービス提供体制の構築に努めます。

- ・地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設・設備整備  
過剰となっている一般病床から回復期病床等不足する病床へ転換する病院の施設整備などを支援します。
- ・居宅等における医療の提供  
地域包括ケアシステムの中核となるかかりつけ医を認定する取組などへの支援等を行います。
- ・医療従事者の確保  
地域医療を担う総合的な診療能力を有する医師を育成する大学の取組などを支援します。
- ・介護施設等の整備  
地域密着型サービス施設等の整備を支援します。
- ・介護従事者の確保  
介護従事者の参入促進や資質向上、労働環境・処遇の改善に取り組みます。



### 障害のある人の就労定着等支援事業

[910万円]

障害のある人の一般就労への移行支援に加え、就労定着支援を行うため、就労定着等支援アドバイザーの配置等のほか、より高い技術を有する主任相談支援専門員を養成します。

#### ■就労定着等支援事業【**拡**】

就労定着支援を行う専属スタッフ1名を配置するほか、関係機関と連携し、就労定着セミナーや相談会を実施します。

#### ■一般就労移行支援事業

就労系サービス事業所職員等を対象とした就労移行支援スキルアップ研修や受入企業を対象とした参加型セミナーを開催し、一般就労への移行を促進します。

#### ■相談支援従事者主任研修事業【**新**】

地域の相談支援専門員の技術向上のため、主任相談専門員を養成します。



### 抗インフルエンザウイルス薬備蓄整備事業

[3,176万円]

国の備蓄方針に基づいて、抗インフルエンザウイルス薬を備蓄します。

### 発達障害のある人の トータルライフ支援事業

[1,721万円]

拡 充

発達障害のある人に対し、ライフステージに応じた切れ目のない支援を推進するため、現場のニーズ等を調査するとともに、支援体制を充実・強化します。

#### ■ニーズ等の把握

県民意識調査を実施し、必要な支援策等の把握、現行の支援策に対する評価を行います。

#### ■支援体制等の充実・強化

県・市町村の支援体制の充実、支援者相互の連携強化による、自立を見据えた支援を促進します。

### 医療的ケア児等と家族の安心生活サポート事業

[3,907万円]

身近な地域における短期入所サービス環境の整備・充実を図るとともに、医療的ケア児等の支援を総合調整するコーディネーターを育成し、地域で安心して生活できる社会の実現を進めます。



### Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ②結婚・妊娠・出産応援プログラム

個人の自由な選択にも配慮しながら、市町村、学校、企業などの多様な主体と協働し、ライフステージに応じて切れ目なく、若い世代の出会い、結婚、妊娠・出産の希望がかなう環境づくりを推進します。

#### 少子化対策総合推進事業

[1億3,353万円]

「おかやま縁むすびネット」のさらなる利便性向上や、結婚応援イベントの開催など、多様な出会いの場を提供し、結婚の希望がかなう環境づくりを進めるほか、社会全体での子育て気運の醸成や若い世代への妊娠・出産に関する知識の普及啓発など、少子化対策の取組を総合的に推進します。

##### ■「おかやま縁むすびネット」推進事業

結婚を希望する方に多様な出会いの場を提供するため、登録者数が令和元年12月末現在で2,100名となり、77組のカップルから結婚の報告を受けている結婚支援システム「おかやま縁むすびネット」のさらなる利便性の向上を図ります。

- 岡山、倉敷、津山センターを安定的に運営します。
- 特設会場を充実します。
- ボランティアスタッフ「結びすと」の募集・養成を推進します。

##### ■おかやま結婚応援・気運醸成プロジェクト事業

- ・広島県との合同による結婚応援イベントの開催
- ・タウン情報誌や新聞広告のほかインターネット広告を活用した「おかやま縁むすびネット」の効果的な広報【拡】



##### ■岡山県少子化突破モデル構築支援事業

出生率地域格差要因分析で明らかとなった地域特性を踏まえ、効果的な少子化対策を行う市町村を支援します。

##### ■おかやま子育て応援宣言企業活性化事業

令和元年度に導入したアドバンス企業認定制度を推進し、宣言企業の取組を促進することにより、仕事と家庭の両立を支援します。

##### ■社会全体での子育て気運醸成事業【拡】

父親の育児参加のきっかけをつくるセミナーの開催など、社会全体で子育てを応援する雰囲気づくりを行います。

##### ■妊孕性普及啓発プロジェクト

将来子どもを望む人が希望を叶えられるよう、若い世代へ妊娠・出産に関する正しい知識を普及・啓発します。

##### ■風しん抗体検査助成事業

妊娠を希望する女性等を対象に、先天性風しん症候群の発生を防止するための無料抗体検査を実施します。

#### 地域少子化対策重点推進事業

[1,200万円]



実効性のある少子化対策を実施するため、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用し、地域の実情に即した取組を行う市町村を支援します。

#### 低所得者向け結婚新生活支援事業

[1,200万円]

結婚に伴う経済的負担を軽減するため、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用し、市町村が実施する結婚新生活支援事業の取組を支援します。

市町村、学校、企業、関係団体などの多様な主体と協働し、さらなる保育の充実や、相談・医療体制等の整備、子育て家庭への支援等を行い、誰もが安心して子育てできる環境の充実を図ります。

## 子ども・子育て支援環境の充実

[1億2,304万円]

幼児教育・保育の無償化による保育需要の増加が見込まれる中、保育士・保育所支援センターの機能を拡充し、保育士確保対策をさらに推進するとともに、保育所等の体制整備に取り組む市町村の支援や、認可外保育施設の質の確保などの取組を推進します。

### ■保育人材確保等対策強化【拡】

保育士・保育所支援センターに保育士就職マッチングシステムを導入し、潜在保育士の掘り起こしと就業支援をさらに推進します。

### ■保育体制の整備【拡】

保育補助者の雇い上げなど保育士の負担軽減や保育体制の整備等に取り組む市町村を支援します。

### ■認可外保育施設の質の確保【新】

認可外保育施設の質の確保・向上を図るため、施設職員及び指導監査事務に従事する行政職員への研修を実施します。

### ■保育士等キャリアアップ研修の充実【拡】

保育士等キャリアアップ研修の充実を図るため、既存の研修に加えてe-ラーニングによる研修を実施します。

### ■子どもの外遊びの普及推進【新】

プレーパークや森のようちえんなど外遊びを通じて子どもの育ちを支える取組の普及推進に向けて講演会等を開催します。



## 子ども虐待防止対策総合強化事業

[1億2,768万円]

増加する子ども虐待へ効果的に対応していくため、児童相談所の機能を強化するとともに、「岡山いきいき子どもプラン」と「岡山県社会的養育推進計画」に基づく施策を確実に推進することで、市町村の相談支援体制の構築、代替養育のすべての段階で子どものニーズに合った養育を保障していきます。

### ■児童相談所の機能強化

#### ・一時保護所機能強化事業【拡】

一時保護所の医療的ケア体制を強化します。

#### ・児童相談所法的対応強化事業【拡】

弁護士と顧問契約を結び、連携を強化します。

#### ・親子関係再構築支援事業【拡】

虐待をした親へ医学的知見等に基づく指導を行います。

### ■社会的養育推進計画の推進

#### ・子ども家庭総合支援拠点整備促進事業【拡】

市町村の相談支援体制の強化を促進します。

#### ・社会的養育推進計画推進事業【新】

児童相談所の補完的役割を担う児童家庭支援センターの設置等を支援し、地域の支援体制を充実します。

#### ・社会的養育自立支援事業【拡】

施設等を退所した子どもの自立を総合的に支援します。

#### ・児童養護施設職員人材確保事業【新】

実習生への指導体制等を整備し、施設の人材確保を促進します。

## 保育士養成施設連携強化事業

[885万円]

保育士養成施設と連携し、若手保育士の離職防止や潜在保育士の就業支援等に係る取組を推進するとともに、学生の県内保育所への就職促進に向けた保育士養成施設の取組を支援します。

### Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ④防災対策強化プログラム

自らの安全は自らで守る取組の促進、互いに助け合う取組の促進、災害時の即応体制の確立、防災施設整備や公共施設等の耐震化の推進などにより、あらゆる災害から人命を守ることを最優先に、県民が安心して住み続けることができる災害に強い地域づくりを進めます。

#### 県と市町村が一体となった 「チームおかやま」による迅速な被災地支援

[544万円]

地震、台風、豪雨等の大規模災害が発生した場合に備え、県と市町村が一丸となって、迅速に被災地支援を行うことができるよう、岡山県合同被災地支援チーム「チームおかやま」を派遣できる体制を構築するとともに、緊急消防援助隊の後方支援体制を強化します。

- 「チームおかやま」被災地支援プロジェクト **[新]**  
大規模災害時に、岡山県合同被災地支援チーム「チームおかやま」を派遣できる体制を構築するため、住家被害認定調査等の活動に必要な装備品を準備します。
- 「チームおかやま」派遣職員養成事業 **[拡]**  
避難所運営や罹災証明交付、住家被害認定調査など、災害時特有の業務に関する最新の知識を習得し、即戦力として対応できる人材を養成します。
- 緊急消防援助隊後方支援体制強化事業 **[新]**  
緊急消防援助隊岡山県大隊の食糧を県で調達、備蓄することにより、後方支援体制を強化します。



#### 南海トラフ地震に備えた公的備蓄の整備

[894万円]

国の計画や県の被害想定に基づく避難者数をもとに、アルファ米等の緊急物資を備蓄します。

#### “自助と共助で命を守る” 地域防災力強化プロジェクト

[2,640万円]

福祉関係者とも連携し、高齢者や障害のある方など要支援者の避難を支援するための共助の取組を促進するとともに、自主防災組織の活動の充実・強化に向けた支援を行います。

- 地区防災計画（避難支援個別計画）作成推進事業 **[拡]**  
福祉及び防災の関係者の相互理解を図る研修会等を開催するとともに、地区防災計画等の作成を支援するモデル事業を実施します。
- 自主防災組織総合支援事業 **[拡]**
  - ・ 自主防災組織未結成の地域における組織の立ち上げや、組織活動の充実に向けた取組を支援するモデル事業を実施します。
  - ・ 自主防災組織のリーダーや地域の代表者に対する実践的な研修会を実施します。
- 防災まちづくり総合支援事業  
自主防災組織の活動支援や防災活動の学習支援、避難行動につながる活動支援等、市町村が実施する地域防災力強化及び地域コミュニティ活性化の取組を支援します。



#### 新・総合防災情報システム整備事業

[2億5,247万円]

令和3年度運用開始予定の新・総合防災情報システムについて、信頼性、操作性等を向上させるとともに、スマートフォン等を活用した県民に分かりやすい情報を提供するなど、情報収集・共有機能を強化します。

## 「災害に強い岡山県」をつくるための 防災力強化プロジェクト

[1,453万円]

市町村と連携した実践的な防災訓練を実施するほか、救助用ボートを整備し、消防団員等を対象に水難救助訓練を実施します。また、市町村へのリエゾン派遣体制を確立し、災害時の県と市町村との連携を図るとともに、救援物資集積拠点を確保します。

- 防災訓練事業（水害特別防災訓練、図上防災訓練）**【拡】**  
より実践的な訓練に向けて、防災訓練の一部を外部委託するとともに、市町村等と連携した避難所開設等の実動訓練を実施します。
- 消防団員等水難救助訓練事業  
救助用ボートを整備し、消防団員等を対象とした水難救助訓練を実施するとともに、災害時には必要とする地区に貸し出します。
- 市町村リエゾン派遣体制構築事業  
災害時に市町村と緊密な情報共有を図るため、県民局から市町村へリエゾン（情報連絡員）を派遣する体制を確立します。
- 災害情報共有力強化事業  
WEB会議システムを活用し、リアルタイムで複数の市町村と同時に情報共有できる体制を確保します。
- 防災航空物資センター運営事業  
救援物資の備蓄倉庫や搬送拠点として、岡山桃太郎空港貨物ターミナル内に開設した防災航空物資センターを運営します。

## 平成30年7月豪雨災害復興住宅建設資金等 利子補給補助金

[3,489万円]

平成30年7月豪雨により被害を受けた住宅の速やかな復興及び被災者の生活の安定を図るために、県内における被災住宅の建替え、補修等に必要な資金を借り入れた被災住宅の居住者に対し、利子補給を行う市町村を支援します。

## ドローン活用災害対応力強化事業

[176万円]

新規

災害時における被災状況の迅速かつ安全な把握や、平常時における落石発生箇所等の調査の効率化を図るため、出先事務所にドローンを導入します。

- 事務所へのドローンの導入
- ドローン操縦者の育成



中国地方整備局 TEC-FORCE  
令和元年8月九州北部豪雨災害

## 保健・医療・福祉の災害時対応力の強化

[950万円]

災害時に、災害拠点病院間の連携や相互支援が機能するよう、災害拠点病院のBCPの見直し等を支援するとともに、県・市町村と社会福祉施設関係団体等が連携し、災害時の福祉支援の体制構築や強化に取り組みます。

- 地域医療BCP構築事業**【新】**  
各災害拠点病院のBCPの見直しや、研修・訓練の実施により、災害拠点病院間及び災害拠点病院と地域医療機関の連携・支援体制の構築などを支援します。
- 災害時福祉支援体制強化事業**【拡】**  
県、市町村、福祉関係団体等の連携体制の強化を図る事業や、岡山DWA Tの体制構築を図る事業等により、災害時の福祉支援を強化します。

## “自分の命は自分で守る” 防災意識醸成プロジェクト

新規

[428万円]

平成30年7月豪雨災害の教訓を風化させることなく、誰もがいざという時に適切な避難行動を起こすことができるよう、防災意識の醸成を図る防災セミナーを開催するとともに、防災ガイドの改訂や普及啓発資材の作成に取り組みます。

### ■防災セミナーの開催

平成30年7月豪雨災害の発生時期である7月に、有識者や自主防災活動の実践者を招き、一般県民を対象とした防災セミナーを開催します。

### ■家庭での防災教育の推進

- ・現行の防災ガイド「ももたろうの防災」に、平成30年7月豪雨災害での被災状況や風水害の備え等を追加します。
- ・小学生（中学年、高学年）やその保護者向けに、防災知識の普及啓発を目的とした「防災ワークシート」を作成します。

## 迅速な救出救助の実現に向けた装備資機材 整備事業

新規

[1,118万円]

災害発生時における水上での警察による救出救助活動等を迅速に行うため、水上オートバイとレスキューボートを整備します。

### ■水上オートバイ

機動力を生かし、完全に水没した地区における被災者の発見・救助活動が可能



### ■レスキューボート

ゴムボートに比べ耐久性が高く機動的な配置により迅速な救助活動が可能



## 通信機能強靱化事業

拡充

[1億2,799万円]

大規模水害等における防災機能維持と業務継続を図るため、県庁災害対策本部会議室の浸水対策工事を行います。また、災害対策に必要な不可欠な防災映像システム機器の機能強化を図るとともに、老朽化した機器を更新します。



## おかやま「避難確保」プロジェクト (要配慮者の避難確保に向けて)

[862万円]

浸水想定区域内等にある要配慮者利用施設の防災対策を促進するため、各施設の避難確保計画の作成を支援します。

## 生き生きメンテナンス ～橋梁長寿命化県を目指して～

[400万円]

橋梁の長寿命化及び維持管理費用の縮減を図るため、効果的な対策等について検討及び試行し、その結果を踏まえた長寿命化対策マニュアルを作成します。また、市町村へのマニュアル配布や研修を行うことにより、県全体で戦略的な維持管理を実施します。



## ため池防災・減災対策推進事業

[3億8万円]

新規

平成30年7月豪雨災害を踏まえ、防災重点ため池の再選定やため池サポートセンターを設置するなど、ため池の維持管理や改修廃止等に取り組んでおり、ハード・ソフト両面から集中的・計画的に対策を推進するため、市町村の取組を支援します。

- ため池防災・減災対策加速化支援事業
  - ・ため池改修や廃止の加速化のため、部分改修に取り組むほか、廃止を行う市町村事業を受託します。
- ため池保全管理サポートセンターの強化
  - ・サポートセンターを強化し、市町村が行うため池改修や廃止などを技術的に支援します。
  - ・浸水想定図を利用して決壊した場合の影響度を算出し、影響度に応じた迅速な対応を市町村へ働きかけます。
- ため池の豪雨対策の推進、ICTを活用した取組
  - ・県営事業で新たに洪水調節機能を付加する「豪雨対策型」に取り組みます。
  - ・国のため池防災支援システムを活用した情報共有と市町村が行う水位計等の設置に対し技術的支援を行います。
- 浸水想定区域図作成事業
  - ・防災重点ため池の浸水想定区域図を作成し、市町村によるハザードマップの作成を促進します。



ため池改修



ため池廃止

## 県庁舎耐震化整備事業

[2億286万円]

大規模災害発生時にも安全が確保され、災害対策拠点として機能が維持できるよう、県庁本庁舎（本館）及び議会棟（旧館）の耐震改修に着手します。（令和5年度に完成予定）



## 公共施設マネジメント推進事業

[5億9,200万円]

公共施設の老朽化が進む中、財政負担の軽減・平準化と行政需要に応じた施設機能の確保を図るため、長寿命化、耐震化等の実施計画である個別施設計画を令和2年度までに策定し、公共施設の老朽化対策を計画的に推進します。（全235施設のうち令和2年度は37施設の計画を策定予定）

## 緊急輸送道路沿道建築物耐震化支援事業

[2,625万円]

災害応急活動等に重要な役割を果たす緊急輸送道路において、沿道建築物の倒壊による道路閉塞等を防止するため、耐震診断・耐震改修等に補助を実施する市町村を支援します。

- ・緊急輸送道路沿道建築物耐震診断補助事業
- ・緊急輸送道路沿道建築物耐震改修等事業





## 河川の防災・減災5か年集中対策事業

再掲<18頁>

[113億1,218万円]

### ■重要水防箇所の総点検と河川の巡視体制の強化

- 重要水防箇所の総点検  
重要水防箇所の評価基準の見直しや、優先度評価などの総点検を実施します。
- 分かりやすい重要水防箇所の表示（GIS）**【新】**  
GISを活用し、重要水防箇所を水防団や住民に分かりやすい情報として提供します。
- 堤防点検樹木等伐採**【拡】**  
堤防点検、巡視の精度向上のため、集中的に重要水防箇所の樹木等の伐採を推進します。

### ■水位計や河川監視カメラの充実

令和元年度に水位計を30箇所、河川監視カメラを41箇所増設しており、今後も水防活動や避難判断等を行う中で、必要性が生じた場合は増設を検討します。

### ■ダム放流に伴う水位の上昇予測と浸水地域の予測

- 洪水予報河川の指定  
旭川ダム下流の県管理河川において、令和2年度出水期までに洪水予報システムを整備し、「洪水予報河川」の指定に取り組むとともに、その他の河川についても、検討を進めます。
- ダム下流域の浸水想定図等の作成  
主要ダムにおいて、平成30年7月豪雨等を事例に、ダム放流量や支川からの流入等を踏まえた浸水想定図を作成・公表します。

### ■ダム事前放流の効果的な運用のための関係機関との連携

ダムの事前放流について検証を行い、利水者の協力を得ながら効果的な運用を実施します。

### ■異常洪水時防災操作に関する住民への説明

ダムの操作や役割、限界等の理解促進を図るため、小学校等のダム見学会や地元関係者が参加する会議などの機会に、異常洪水時防災操作について分かりやすい説明を行います。

### ■陸門、樋門等の管理主体と操作基準の明確化

- 管理・点検体制の明確化  
陸門について、利用状況等により廃止を進めるとともに、委託等により管理・点検体制を明確にします。
- 河川管理施設の高度化事業**【新】**  
手動操作の樋門について、規模や重要性等を踏まえ、優先順位の高い施設について、無動力化（フラップゲート化）を実施します。

### ■河川堤防の被災原因を踏まえた今後の河川整備等のあり方

- 河川激甚災害対策特別緊急事業（激特事業）  
堤防が決壊した末政川、砂川等において、概ね5か年で築堤や護岸整備等を実施します。
- 河川災害復旧等関連緊急事業（復緊事業）  
高梁川において、概ね4か年で築堤や護岸整備等を実施します。
- 河川改修事業  
過去に浸水被害があったなど、流下能力が不足する河川について、緊急性の高い箇所から、河川整備計画に基づき引き続き河川改修を実施します。
- 河道内整備事業（新ふるさとの川リフレッシュ事業）**【拡】**  
河道内の土砂が堆積している箇所や樹木が繁茂している箇所について、緊急性の高い箇所から河道掘削や樹木伐採を行い、氾濫リスクを軽減します。

- 災害を風化させない地域の取組など水防災意識社会の再構築の実施  
大規模氾濫減災協議会において、各構成機関が様々な防災、減災対策にそれぞれ又は連携して取り組み、状況をフォローアップするなど、ハード・ソフト対策を共有・推進します。



# Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ⑤暮らしの安全推進プログラム

県下の治安情勢を踏まえ、県民総参加による犯罪抑止対策や消費者被害対策、高齢者に重点を置いた特殊詐欺対策や交通事故防止対策のさらなる深化を図るとともに、県民の安全を脅かす犯罪の徹底検挙、犯罪組織の弱体化・壊滅に向けた対策、少年非行防止対策、サイバー犯罪対策等を推進し、安心して暮らすことができる社会の実現を目指します。

## 子ども見守り防犯カメラ設置支援事業

[1,300万円]

通学路等における子どもの安全確保や犯罪抑止を図るため、市町村等による防犯カメラの設置を支援します。



新規

## 可搬式速度違反自動取締装置の拡充による生活道路、通学路等への安全対策の強化事業

[2,200万円]

子どもの通行が多い生活道路や通学路等、従来、取締り場所の確保等が困難であった場所における速度違反取締りを推進するため、可搬式速度違反自動取締装置を2式追加整備します。



新規

## 犯罪被害者等支援金支給事業

[100万円]

犯罪被害にあった直後の経済的負担を軽減するため、犯罪被害者等へ支援金を支給する市町村を支援します。

新規

## 水島警察署庁舎建替整備事業

[3,296万円]

重大事件・事故や自然災害発生時の警察活動の拠点としての機能や県民の利便性を確保した、水島警察署庁舎の建替整備に向け、基本計画を策定します。



新規

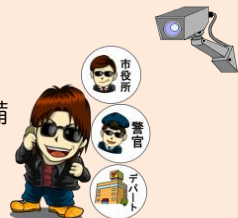
## 特殊詐欺等の徹底検挙に向けた捜査基盤の高度化事業

[101万円]

特殊詐欺事件等の捜査を推進して、犯人の検挙や被害の発生を抑止するため、高性能な捜査用カメラを整備します。

■電源確保が不要で、暗所でもカラーで鮮明な映像を撮影できるバッテリー式高感度カメラの整備

■遠隔地からでも、操作や映像の確認及び回収が可能な遠隔監視カメラの整備



新規

## 警察本部庁舎整備事業

[33億1,441万円]

重大事件・事故や大規模災害等の発生時に治安・災害対策拠点としての機能を発揮できる警察本部庁舎を整備します。  
(令和2年秋頃運用開始予定)



機能高度化



必要な機能の集約



セキュリティ対策強化



### Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ⑥中山間地域等活力創出プログラム

地域資源を生かした自立的な地域づくりを推進するとともに、地域で安心して暮らし続けることができるよう、日常生活に必要なサービス機能の維持・確保や本県の優位性を生かした移住・定住の促進などにより、みんなで支えあう元気な地域づくりを目指します。

#### 中山間地域等活力創出特別事業

[7億円]

「住民が必要な生活サービスを受け、安心して暮らせる仕組みの確立」と「地域の伝統・資源を受け継ぎ、次代に向けてチャレンジする地域社会の創出」に向けて、ハード・ソフト両面から総合的に取り組めます。

##### ■ 地域活力創出推進事業

- ・ 県民局が生き生きプランの地域別構想を踏まえて、多様な主体と連携した事業を実施

##### ■ 地域と暮らしの維持応援事業【拡】

- ・ 市町村が行う地域活性化や安心して暮らせる生活環境づくり、移住・定住の促進、共同作業への機械の実験導入等を支援

##### ■ おかやま元気！集落活力創出事業

##### ■ 中山間地域協働支援センター事業【拡】

- ・ 元気集落の取組支援、地域づくりへの民間参加の促進、人材育成の充実、施策効果の調査分析等

##### ■ 地域公共交通維持確保支援事業【拡】

- ・ 市町村が行う効率的で利便性の高い公共交通網の構築に向けた取組等を支援

##### ■ 中山間地域“食と農村”の交流促進事業

- ・ 農産物直売所、農家民宿など農村観光資源の魅力向上を支援

##### ■ 中山間地域等生活・交流基盤整備推進事業

##### ■ 中山間地域等交通基盤整備加速化事業

#### 地域公共交通の維持確保に向けた事業

[2,300万円]

地域住民の移動手段の確保のため、持続可能な地域公共交通ネットワークの構築に積極的に取り組む市町村を支援します。

- ・ 地域の実情に応じた交通手段の組合せによる地域公共交通ネットワーク再編への取組を支援
- ・ 運転手確保対策への取組を支援



#### 生き生き拠点強化支援事業

[7,461万円]

生き生き拠点の強化に向けて、事業に取り組む市町村を、県のモデル事業として計画策定と事業実施のセットで伴走型で支援します。

- ・ 生き生き拠点強化支援
- ・ 集落のあり方を考えるシンポジウム開催



### 岡山移住・定住促進パワーアップ事業

[7,557万円]

移住希望者のニーズの変化に合わせて、単に「岡山」という地域を紹介するのではなく、岡山で何ができるのかを具体的にイメージしてもらえるようなきめ細かい情報発信を行います。

また、相談窓口、相談会を引き続き充実させるとともに、受入体制整備などの取組を支援することにより、市町村と連携して、移住・定住を推進します。

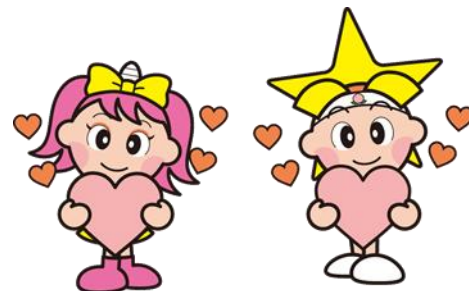
- 「おかやま晴れの国ぐらし」デジタルマーケティング事業<sup>[新]</sup>  
首都圏における潜在移住層をターゲットとし「仕事」「子育て」などのグループに分類し、グループ毎の最適な情報発信を行うための戦略策定
- 移住支援コーディネーターの配置
- 晴れの国ぐらしの魅力まるごと発信
- 来て！見て！おかやま若者還流の促進
- 晴れの国ぐらしの移住相談窓口の設置
- 晴れの国ぐらし移住相談会の開催等
- 移住・定住促進応援事業
- 他県との連携強化



### おかやま大好き♥中山間地域等 “若者暮らし” 推進プロジェクト

[3,570万円]

中山間地域等において、若者の還流や定着による地域の活力の維持・創出を図るため、空き家等を活用した若者雇用の場の創出、地域おこし協力隊の活動支援、小中学生の島体験学習への支援等を実施します。



### 吉備高原都市活性化パートナーシップ事業

[1,180万円]

吉備高原都市の活性化のため、民間企業や大学、地域活性化に意欲を持つ民間人材とのパートナーシップによる住区分譲や、業務商業ビルを中心とした都市の魅力づくりを進めます。

### ～おもてなし～「道の駅」トイレリニューアル事業

[6,092万円]

道の駅のトイレを、外国人旅行者や高齢者等、誰もが安心して快適に使用できるよう、便器の洋式化や多言語対応など、快適な休憩空間へと全面リニューアルします。

環境と経済の両立を図りつつ、水、大気、土壌などの環境保全や地球温暖化対策、本県の豊かな自然や優れた景観の保全と活用、身近な生活環境の快適性の向上、循環型社会の形成、空き家対策等により、将来にわたって豊かに生活できる社会の構築を目指します。

## 省エネ、新エネ等による温室効果ガス削減の推進

[8,533万円]

家庭部門、産業・業務部門、地域部門それぞれの関心やニーズに沿った支援・普及啓発を実施し、温室効果ガスの削減を推進します。

- 住宅用省エネ・蓄エネ等設備導入促進事業  
省エネ・蓄エネ等の効果の高い機器・設備等を導入する県民への補助を行う市町村の取組を支援
- 事業者の省エネ対策促進事業【拡】  
県内事業者が主体的に進める省エネ対策等の取組を支援
- スマートコミュニティ形成支援事業  
地域資源を生かした新エネルギーの導入等により、エネルギー自給等を目指す市町村の取組を支援
- COOL CHOICE！推進事業



## 晴れの国ブルースカイ事業

[1,253万円]



稲わらの野焼きから有効利用への転換を図り、PM2.5の排出を抑制し、安全で快適な生活環境を保全します。

- 稲わら等有効活用把握事業  
稲わらの処理実態を衛星写真等により調査
- 県・市・JA等関係団体連携推進会議の開催
- 稲わら有効利用促進事業  
稲わらのすき込み時に必要な稲わら分解促進剤（石灰窒素等）の購入支援
- 大気環境改善普及啓発事業  
各種広報や研修会等による農業系廃棄物の適正処理を推進

## EVシフトに対応した産業・地域づくり推進事業

[1億5,157万円]

世界的にEV（電気自動車）シフトが急激に進展する中、「岡山県におけるEVシフトへの対応方針」に基づき、平成30年度から概ね5年間を目途に、産学官の連携による取組を集中的に実施することで、全国に先駆けてEVシフトに対応した産業と地域の実現を目指します。

- EVの生産拠点を支えるサプライヤーのEV対応への支援
  - ・次世代自動車サプライヤー応援隊事業
  - ・EV関連技術対応促進事業
  - ・EV関連技術等の研究開発支援
- EVシフトによる成長分野での投資や新規参入等の促進  
EV関連分野への新規参入等に取り組む中小企業等を支援するため、EV関連に特化した展示会への出展等を支援します。
- EV等を安心して利用できる環境の整備【拡】  
EV等を安心して利用できる環境の整備に向けて、急速充電設備及び普通充電設備の設置を支援します。
- EV等の普及促進
  - ・業務用車両EV等転換支援事業【拡】  
業務用車両としてEV等を導入する法人に対し、車両購入費の支援を行います。
  - ・「EVでGO まずは1週間!!」試乗モニター事業【拡】  
一定期間EV等に試乗し、優れた運転性能や環境性能、充電や外部給電機能などその特性を実感し、SNS等で発信してもらう事業を実施します。



### 災害廃棄物処理体制強靱化事業

[1,820万円]

平成30年7月豪雨では、路上に大量の災害廃棄物が排出されるなど、初動対応に課題があったことから、平時の備えを充実させ、発災時に適正かつ円滑・迅速に対応できるよう努めます。

- 災害廃棄物処理体制強靱化事業 **[拡]**  
平成30年7月豪雨における災害廃棄物処理対応で得られた経験や課題、県処理計画の見直しを踏まえた業務マニュアルの改訂
- 災害廃棄物処理計画補完資料作成事業 **[新]**  
浸水想定等に基づく災害廃棄物の発生量を推計した補完資料を作成し、市町村の仮置場候補地選定を促進
- 災害廃棄物仮置場設置訓練モデル事業 **[新]**  
県、市町村、協定締結団体が連携し訓練を実施

### おかやまの美しい海、海ごみクリーンアップ事業

[2,736万円]

県内全域での海ごみ対策を推進するため、市町村と連携し、海ごみの現状や発生抑制の重要性を周知するとともに、海ごみの回収・処理、発生抑制に取り組む市町村を支援します。

- 海と川と山、環境と文化をつなぐ美化意識啓発事業
  - ・ 三大河川流域啓発リレー **[拡]**
  - ・ 三大河川流域啓発リレーステップアップ事業 **[新]**
  - ・ 海ごみフォーラムの開催
  - ・ 漂着ごみ組成調査事業 **[新]**
  - ・ 海ごみ啓発資材の作成、広報
- 海ごみクリーンアップ事業  
回収・処理、発生抑制に取り組む市町村を支援



スリーアール

### プラスチック3R推進事業

[1,057万円]

廃プラスチック削減のため、県民や事業者の積極的な取組を推進するとともに、廃プラスチックが環境へ及ぼす影響やプラスチックの3Rに向けた取組例等を周知します。

- おかやまプラスチックスマート運動 **[新]**
  - ・ わたしのプラごみ削減テクニック  
県内の住民、団体、事業所を対象として、プラスチックごみ削減のための取組を募集し、優秀な取組の報告者を表彰
  - ・ おかやまプラスチック3R宣言事業所
  - ・ プラスチック3Rに関する広報
- プラスチック3R推進セミナー **[拡]**



### 空き家対策市町村支援事業

[4,391万円]

空き家対策を推進するため、空き家の適正管理、利活用及び除却に関する市町村の取組を支援します。

- 空き家利活用支援  
空き家対策モデル地区の支援、そこで得られた成果及び他県等の先進的事例の普及、空き家の専門家の派遣
- 空き家等除却支援
  - ・ 行政代執行及び略式代執行に係る経費を支援 **[新]**
  - ・ 所有者等が行う除却工事の補助事業に係る経費を支援

### 少花粉スギ・ヒノキ普及加速化事業

[4,591万円]

拡 充

花粉症の軽減を図るため、少花粉スギ・ヒノキへの植替えの促進など、中国地方での連携をさらに推進し、花粉発生源対策に取り組みます。

- 苗木の安定供給対策
  - ・採種園の整備等
  - ・コンテナ苗の生産拡大及び低コスト生産に向けた実証
  - ・コンテナ苗生産者の育成のために機械導入等を支援 **[新]**
- 植替えの促進
  - ・少花粉苗木による植栽及び下刈りへの支援
- 普及啓発
  - ・中国地方各県との広域連絡会議を開催
- 生育状況等調査 **[新]**
  - ・より成長の優れた少花粉ヒノキ品種の開発に向けた調査



一般的なスギの枝



少花粉スギの枝

### 全国植樹祭開催準備事業

[1,693万円]

新 規

令和5年の第74回全国植樹祭の開催に向けて、実行委員会を設立し、基本計画の策定など開催に向けた準備を行います。



### 官民一体となって考える 屋外広告物対策モデル事業

[255万円]

新 規

屋外広告物に対する意識を高め、良好な景観形成に向けたモデル事業を実施します。

- モデル事業実施地区の選定（令和2年度実施）  
モデル地区の現況調査を実施  
行政関係者によるワークショップの開催
- モデル事業の実施（令和3年度実施）  
官民によるサインウォッチングの開催  
官民によるワークショップの開催



### 下水道の広域化・共同化の推進

[1,012万円]

下水道事業の持続可能な運営に向けて、複数の市町村による污水处理施設の統廃合や、維持管理業務の共同化などの検討を進めます。

芸術・文化、スポーツ活動の振興や生涯学習環境の整備、県民が生きがいを持って活動する機会の拡大を通じ、すべての県民が能力を発揮できる、豊かで潤いのある暮らしや活力のある地域の創造を目指します。

## 東京オリンピック・パラリンピックを契機とした スポーツ生き活きプロジェクト

[1億500万円]

東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプや聖火リレー等の実施により開催気運を盛り上げるとともに、県民がスポーツをより身近で楽しめる地域づくりを進めます。

### ■オリンピック等キャンプ誘致推進事業

ナショナルチームの事前キャンプに対し、市町村や県内競技団体と連携して、受入れ・サポートを行います。

### ■聖火リレー開催等気運醸成・レガシー創出事業【拡】

#### ・聖火リレー実施事業

5月20日、21日に県内12の市町において聖火リレーを実施します。

#### ・セレブレーション実施事業

岡山市、津山市において大会組織委員会とともに聖火の到着を祝うセレブレーションを実施します。

#### ・聖火リレーに係る様々な情報を周知するための広報

#### ・パラリンピック聖火フェスティバル

全市町村で聖火を採火し、県において集火・出立式を実施します。

### ■オリンピック・パラリンピアン育成事業

### ■ライフステージに応じたスポーツ活動促進事業

### ■東京2020オリンピック・パラリンピック気運醸成イベント

#### 開催事業【新】

東京2020オリパラ大会の開催気運の醸成を図るため、県民参加型のイベントを開催します。



## ステップアップ おかやまアスリート事業

[1,446万円]

主に小学生から高校生を対象に、体験会の開催や競技会へのアスレティックトレーナーの派遣などで育成・強化を図ります。

### ■ステップアップ おかやまアスリート事業

- ・競技普及と競技者確保（発掘）【新】  
ジュニア世代の競技への入口として、体験会を開催、支援
- ・ハイパフォーマンス支援  
競技会等にアスレティックトレーナーを派遣し、選手の怪我防止、パフォーマンス向上に貢献
- ・関連中央団体との連携【新】
- ・選手育成に必要な器具用具の整備
- ・アスリート裾野拡大



## 日本スポーツマスターズ2021岡山大会 開催準備事業

[557万円]

令和3年度に本県において開催される「日本スポーツマスターズ2021」に向けた準備を行います。

新規



### Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造 ⑨情報発信力強化プログラム

本県への観光誘客や移住促進、県産品の販路拡大などをより一層進めるため、イメージアップ戦略の推進、首都圏メディアの取材誘致、首都圏アンテナショップを活用したマーケティング強化、ポータルサイト等による魅力発信の推進、本県に対する愛着心と誇りの醸成の取組などにより、本県のさらなる認知度向上を目指します。

#### 「晴れの国おかやま」情報発信力強化事業

[1億5万円]

岡山県のイメージをインパクトのある形で全国に発信するなど、本県の認知度向上等を目指す戦略を展開します。

- ・晴れの国イメージアップ推進事業  
パブリシティを意識したPR展開により「晴れの国」というポジティブなイメージを全国に発信し、観光誘客や移住促進等を後押しします。
- ・首都圏情報発信力強化事業  
首都圏でのイベント効果を高め、また本県を少しでも多くのメディアに取り上げてもらうための情報発信を行います。
- ・もっと県政PR！発信力の強化  
県政情報を県民に分かりやすく関心を持ってもらう手法で、幅広く発信します。

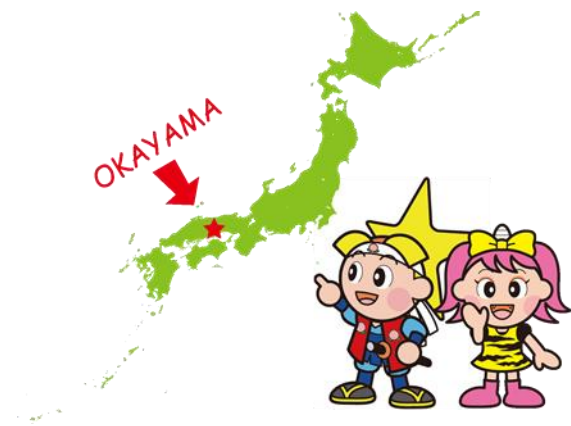
#### 首都圏アンテナショップ事業

[1億3,115万円]

首都圏における岡山県の認知度向上や県産品の販路拡大などに向け、情報発信拠点である首都圏アンテナショップを運営するとともに、関係団体・事業者等と連携してPRイベントなどを開催します。



首都圏アンテナショップ  
「とっとり・おかやま新橋館」



# おかやま創生推進連携プロジェクト

おかやま創生の実現に向け、「おかやま創生総合戦略」に掲げる基本目標に沿って、政策間連携のほか、市町村をはじめ、大学、企業、NPO等さまざまな主体との「連携」をキーワードとしたプロジェクトに取り組みます。

## おかやま創生総合戦略に掲げる4つの基本目標

【基本目標1】若い世代の結婚から子育てまでの希望をかなえる

■合計特殊出生率 1.49 → 1.63※

【基本目標2】人を呼び込む魅力ある郷土岡山をつくる

■転出超過(▲382人) → 転入超過

【基本目標3】持続的に発展できる経済力を確保する

■15歳以上の就業率 全国の伸び率を上回る

【基本目標4】地域の活力を維持する

■小さな拠点の形成に取り組んでいる市町村の数 18市町村以上※

※令和2年2月現在の改訂案における基本目標を掲載しています。

### 人口減少ストッププロジェクト

自然減と社会減双方からのアプローチにより、部局や政策分野の枠を越えた連携の手法を活用し、男女の出会いの場の創出や若者の還流対策など、より政策効果が高まる事業にチャレンジします。

おかやま結婚応援プロジェクト

おかやま子育て応援プロジェクト

若者の還流対策プロジェクト



### 地域課題解決支援プロジェクト

各プロジェクトを横断する事業として、それぞれの市町村の地域課題について、企業や大学等とも連携し、具体的な課題解決策と事業化モデルの開発を支援する事業に取り組みます。

このほか、地方創生推進交付金活用事業をおかやま創生推進連携プロジェクトと位置付けています。

### 持続的発展プロジェクト

#### 地域の経済力確保プロジェクト

政策間連携や産学金官連携の手法を積極的に活用し、業種や業界の垣根を越えた技術革新への対応や農林水産物のマーケティング強化など、地域産業の活性化や生産性向上につながる事業にチャレンジします。

次世代産業育成促進事業

儲かる農業加速化プロジェクト

「はじめよう！働き方改革」推進プロジェクト

グローバル対応推進プロジェクト

#### 地域の活力創出プロジェクト

部局間の連携を一層強化し、地域資源の発掘と魅力アップや首都圏等との交流促進など、安心して暮らし続けることができる環境整備につながる事業にチャレンジします。

おかやま創生を担う人材育成プロジェクト


キーワードは  
“連携”



# イベントカレンダー

県の主な行事を  
紹介します！


## 観光キャンペーン2020

時 期	7月～10月	
場 所	県内の観光地等	
概 要	絶品フルーツめぐりスタンプラリーや果物狩りバスの運行などフルーツをテーマとした観光キャンペーンを展開します。	


## 令和2年度全国高等学校総合体育大会剣道大会

時 期	8月15日～8月18日
場 所	ジップアリーナ岡山
概 要	東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催の影響により、令和2年度の全国高等学校総合体育大会が全国で分散開催されることに伴い、本県では剣道競技を実施します。

## 宇野港開港90周年 記念式典の開催

時 期	10月～11月頃	
場 所	宇野港	
概 要	宇野港の歴史と魅力、またクルーズの魅力を発信するため、クルーズ船の寄港に合わせて、式典、講演等のイベントを開催します。	


## おかやまマラソン2020

時 期	11月8日	
場 所	岡山市内（県総合グラウンドを発着とするコース）	
概 要	中四国最大級の都市型大規模マラソン大会を開催します。併せて、大会前日・当日の両日には、主会場で「おかやまマラソンEXPO」を開催します。	

## 岡山県立美術館特別展 「高畑勲展－日本のアニメーションに遺したもの」

時 期	4月10日～5月24日
場 所	岡山県立美術館
概 要	青春時代を岡山で過ごした日本アニメーション界の巨匠、高畑勲監督の大規模回顧展を開催します。

## 岡山後樂園夜間特別開園「幻想庭園」

時 期	「春の幻想庭園」 5月 1日～5月10日 「夏の幻想庭園」 8月 1日～8月31日 「秋の幻想庭園」 11月20日～11月29日	
場 所	岡山後樂園	
概 要	園内を照明でライトアップするとともに、様々な催し物等を行うことにより、幻想的な夜の名園を楽しんでいただけます。	

## 東京2020オリンピック聖火リレー開催～岡山県内～

時 期	5月20日～5月21日
場 所	県内12の市町
概 要	5/20：井原市⇒高梁市⇒吉備中央町⇒総社市⇒倉敷市⇒岡山市 5/21：玉野市⇒真庭市⇒赤磐市⇒美作市⇒奈義町⇒津山市

# お問い合わせ先



## 岡山県総務部財政課

住所

〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下二丁目4番6号

TEL

086-226-7231

FAX

086-221-6798

E-mail

zaisei@pref.okayama.lg.jp



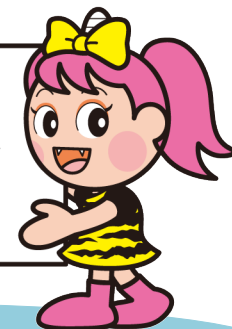
## 岡山県総務部財政課ホームページ

URL

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/8/>



詳しい情報は  
県のホームページで  
ご覧になれます。



岡山県マスコット  
ももっち、うらっち、いぬっち、さるっち、きじっち